

令和三年度

# 佐賀県国際化の現況

佐賀県国際課

# 目 次

## I 国際化の現況

### 1. 現 況

#### (1) 海外渡航者の状況

ア 日本人出国者数の推移	1
イ 外国人入国者数の推移	1
ウ 年次別旅券発行件数	1
エ 佐賀県の年代別発行件数	2

#### (2) 在留外国人数の状況

ア 年次別在留外国人数の推移	3
イ 在留外国人数（国籍・地域別）	4
ウ 在留外国人数（在留資格別）	5

#### (3) 外国人留学生の受入状況

ア 外国人留学生数の推移	6
イ 県内外国人留学生の受入状況（学校別）	6

## II 佐賀県の国際展開

### 1. 佐賀県国際ビジョン「Excellent SAGA」

### 2. 国際化推進事業概要（海外展開、交流、多文化共生等）

(1) 県の事業	9
(2) 公益財団法人佐賀県国際交流協会の事業	19
(3) 市町の事業	20
(4) 外国語によるパンフレット等の作成状況	27

### 3. 国際交流の推進

#### (1) 姉妹・友好提携交流

ア 姉妹友好提携について	35
イ 全国の状況	
(ア) 全国自治体別友好姉妹提携数	36
(イ) 全国相手国別友好姉妹提携数一覧	37

ウ	佐賀県の状況	
(ア)	相手国別友好姉妹提携一覧	38
(イ)	県の状況	39
(ウ)	市町の状況	40
(エ)	その他友好団体	44
エ	教育機関等の姉妹友好等提携交流	
(ア)	大学・短期大学	45
(イ)	高等学校	49
(ウ)	中学校	51
(エ)	小学校	53
(オ)	幼稚園	54
(カ)	その他の交流状況	55
(2)	世界の諸地域との交流	
ア	市町別移住者数一覧	56
イ	在外県人会	57
4.	国際化推進のための環境づくり	
(1)	語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)	
ア	年度別招致状況	58
イ	外国青年招致事業による招致青年の配置状況	59
(2)	外国語教育	
ア	県立高校における留学生受入校及び受入人数	60
イ	県立高校における国際交流関係学科・コースの設置状況	60
ウ	県立高校における英語以外の外国語の取組状況	61
エ	県立高校における海外修学旅行の実施状況	61
オ	海外との交流状況(姉妹友好等提携交流を除く)	62
(3)	多文化共生の地域づくり	
	県内の地域日本語教室の数	66
5.	国際協力	
	国際協力の推進	
ア	佐賀県海外技術研修員受入状況	67

イ	独立行政法人国際協力機構（JICA）研修員受入状況	69
ウ	独立行政法人国際協力機構（JICA）海外技術専門家派遣状況	71
エ	青年海外協力隊等派遣状況	
(ア)	年度別派遣者数	73
(イ)	国別・地域別派遣者数	73
(ウ)	青年海外協力隊・海外協力隊員派遣状況	74
(エ)	シニア海外協力隊派遣状況	74
(オ)	日系社会青年海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊派遣状況	74
オ	アセアン青年・青年研修等受入状況	75

### Ⅲ 国際交流関係諸機関

1.	市町国際交流担当課（室）	76
2.	県の機関	77
3.	その他関係機関	77

# I 国際化の現況

## 1. 現況

### (1) 海外渡航者の状況

佐賀県の日本人出国者数は、平成12年の76,297人をピークに減少傾向にあったが、平成28年から令和元年まで4年連続で増加し、令和元年には71,500人と平成12年のピークに迫っていた。

しかし、令和2年に新型コロナウイルス感染症が世界的に流行してからは、佐賀県の日本人出国者数は減少し続け、令和3年は758人と前年に比べ9,184人(92.4%)減少した。全国でも、令和3年における日本人出国者数は、512,244人と前年に比べ2,661,975人(83.9%)減少し、同様の結果であった。また、令和3年における外国人入国者数は全国で353,119人であり、前年に比べ3,954,138人(91.8%)減少し、こちらもかつてない落ち込みがみられた。

旅券の発行件数は、佐賀県では平成24年までは2万冊前後で推移していたが、平成25年以降は不安定な国際情勢や円安等の影響から減少し、平成27年には14,230冊となった。その後平成28年から令和元年までは増加傾向にあり、令和元年の発行件数は21,402冊と以前の水準まで増加していた。しかし、令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の流行のため旅券の取得を希望する人が減った結果、令和3年の佐賀県の発行件数は1,328冊と、前年と比較し3,368冊(71.7%)減少した。

#### ア 日本人出国者数の推移

年次	佐賀県		全国	
	人数(人)	前年比%	人数(人)	前年比%
H3	41,301	98.4	10,633,777	96.7
H4	47,883	115.9	11,790,699	110.9
H5	50,130	104.7	11,933,620	101.2
H6	57,557	114.8	13,578,934	113.8
H7	65,835	114.4	15,298,125	112.7
H8	67,777	102.9	16,694,769	109.1
H9	70,653	104.2	16,802,750	100.6
H10	66,561	94.2	15,806,218	94.1
H11	71,456	107.4	16,357,572	103.5
H12	76,297	106.8	17,818,590	108.9
H13	66,287	86.9	16,215,657	91.0
H14	69,029	104.1	16,522,804	101.9
H15	48,337	70.0	13,296,330	80.5
H16	65,888	136.3	16,831,112	126.6
H17	63,286	96.1	17,403,565	103.4
H18	60,941	96.3	17,534,565	100.8
H19	59,688	97.9	17,294,935	98.6
H20	55,213	92.5	15,987,250	92.4
H21	56,494	102.3	15,445,684	96.6
H22	58,342	103.3	16,637,224	107.7
H23	60,369	103.5	16,994,200	102.1
H24	69,039	114.4	18,490,657	108.8
H25	59,875	86.7	17,472,748	94.5
H26	57,006	95.2	16,903,388	96.7
H27	50,207	88.1	16,213,789	95.9
H28	55,617	110.8	17,116,420	105.6
H29	58,515	105.2	17,889,292	104.5
H30	67,003	114.5	18,954,031	106.0
R元	71,500	106.7	20,080,669	105.9
R2	9,942	13.9	3,174,219	15.8
R3	758	7.6	512,244	16.1

#### イ 外国人入国者数の推移

年次	人数(人)	前年比%
H3	3,855,952	110.0
H4	3,926,347	101.8
H5	3,747,157	95.4
H6	3,831,367	102.2
H7	3,732,450	97.4
H8	4,244,529	113.7
H9	4,669,514	110.0
H10	4,556,845	97.6
H11	4,901,317	107.6
H12	5,272,095	107.6
H13	5,286,310	100.3
H14	5,771,975	109.2
H15	5,727,240	99.2
H16	6,756,830	118.0
H17	7,450,103	110.3
H18	8,107,963	108.8
H19	9,152,186	112.9
H20	9,146,108	99.9
H21	7,581,330	82.9
H22	9,443,696	124.6
H23	7,135,407	75.6
H24	9,172,146	128.5
H25	11,255,221	122.7
H26	14,150,185	125.7
H27	19,688,247	139.1
H28	23,218,912	117.9
H29	27,428,782	118.1
H30	30,102,102	109.7
R元	31,187,179	103.6
R2	4,307,257	13.8
R3	353,119	8.2

調：法務省出入国在留管理庁

#### ウ 年次別旅券発行件数(単位：冊)

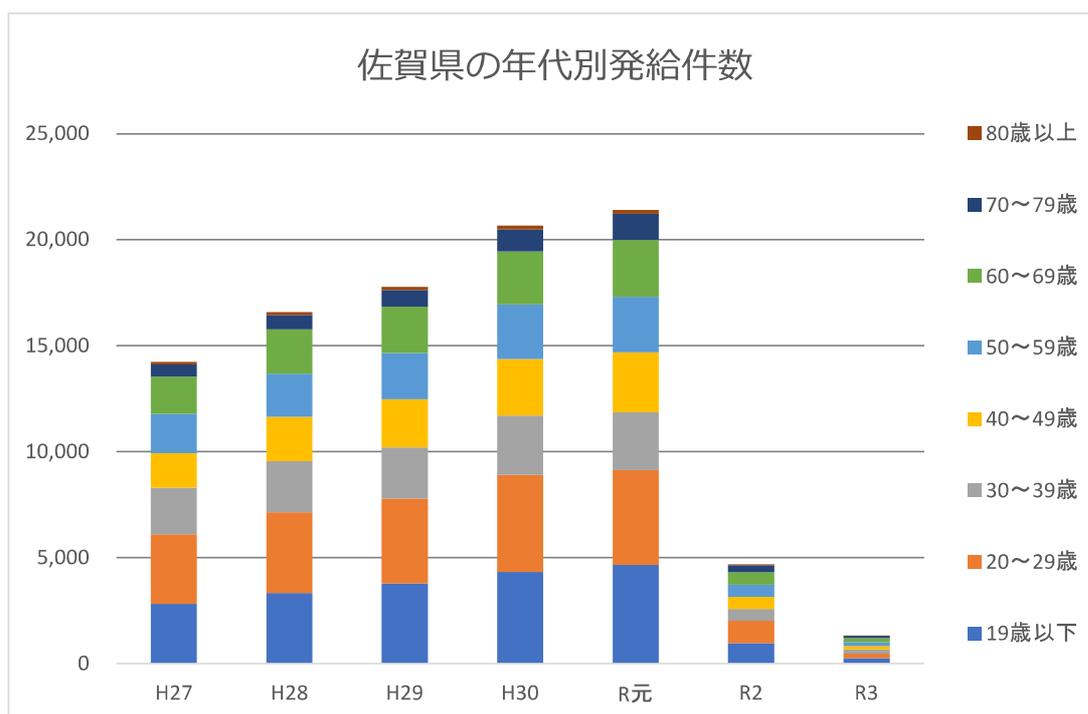
年次	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
佐賀県発行数	16,471	16,021	14,230	16,580	17,766	20,673	21,402	4,696	1,328
全国発行数	3,296,805	3,210,844	3,249,593	3,738,380	3,959,468	4,182,207	4,365,290	1,234,928	513,943

調：外務省

エ 佐賀県の年代別発給件数

年次 区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
19歳以下	2,820	3,327	3,782	4,311	4,645	967	259
20～29歳	3,290	3,812	4,010	4,593	4,478	1,043	218
30～39歳	2,190	2,412	2,400	2,804	2,723	558	179
40～49歳	1,627	2,077	2,282	2,658	2,848	585	171
50～59歳	1,859	2,052	2,192	2,572	2,622	574	176
60～69歳	1,752	2,094	2,169	2,509	2,671	578	197
70～79歳	578	668	773	1,029	1,234	333	109
80歳以上	114	138	158	197	181	58	19
合 計	14,230	16,580	17,766	20,673	21,402	4,696	1,328

調：外務省



## (2) 在留外国人数の状況

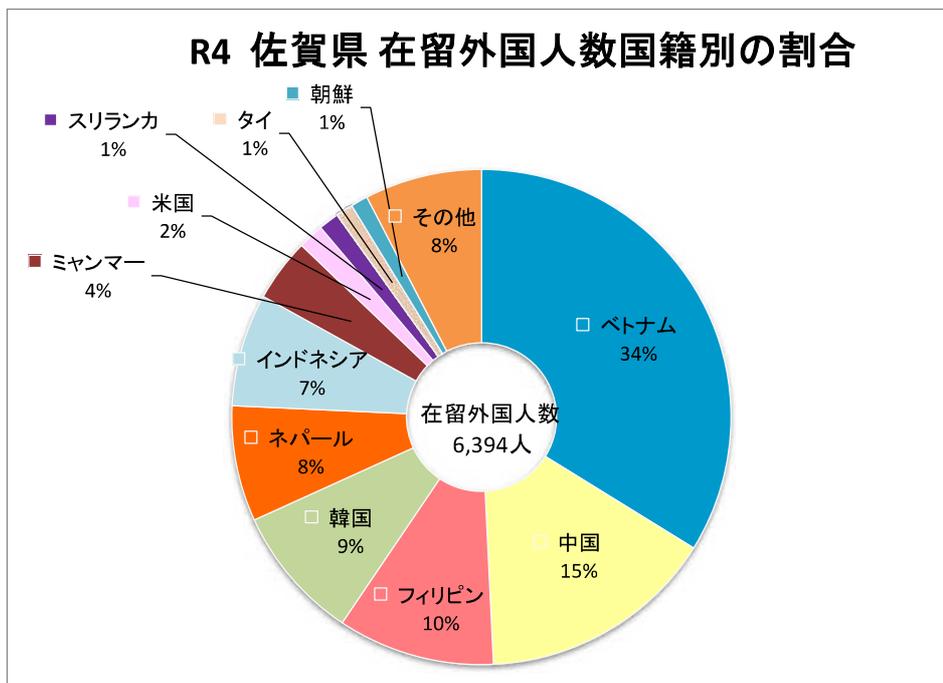
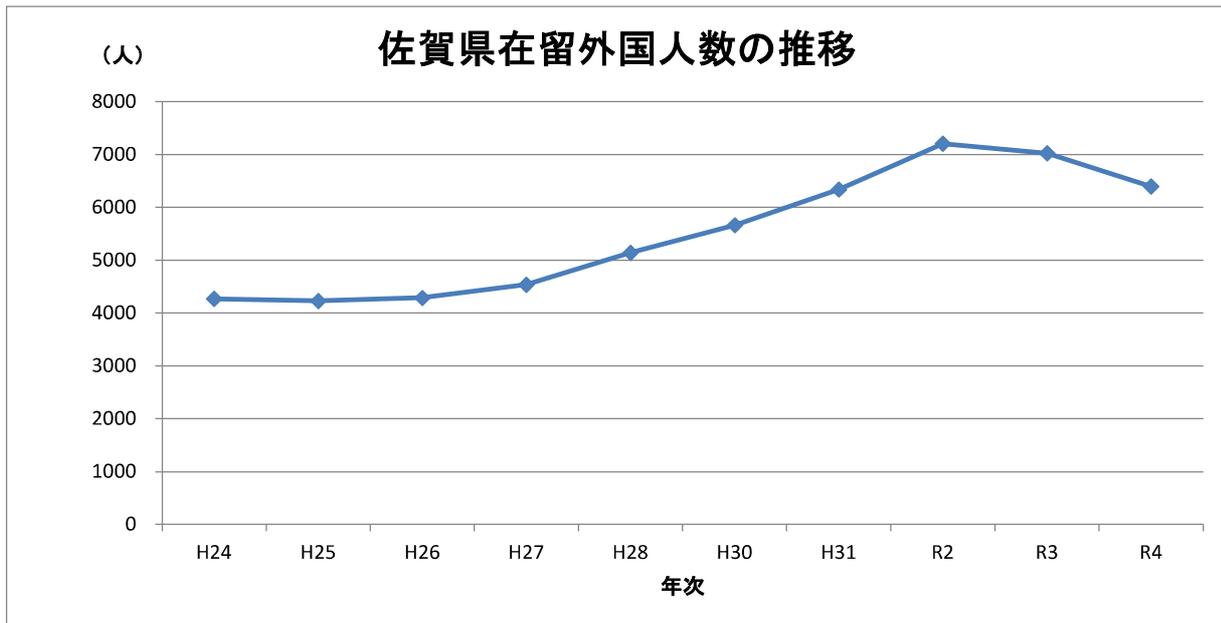
ア 年次別在留外国人数の推移（確定版）

年次	H24	H25	H26	H27	H28	H30	H31	R2	R3	R4
佐賀県	4,268	4,229	4,285	4,536	5,140	5,666	6,338	7,204	7,027	6,394
全国	2,033,656	2,066,445	2,121,831	2,232,189	2,382,822	2,497,656	2,667,199	2,866,715	2,811,543	2,704,341

※共通：H24～H28は12月末現在、H30～は1月1日現在。

調：県国際課

※全国：H28までは出入国在留管理庁のデータ。H30以降は総務省の住民基本台帳のデータ。





ウ 在留外国人数（在留資格別）

令和4年1月1日現在

区 分	佐賀市	唐津市	鳥栖市	多久市	伊万里市	武雄市	鹿島市	小城市	嬉野市	神埼市	吉野ヶ里町	基山町	上峰町	みやき町	玄海町	有田町	大町町	江北町	白石町	太良町	計	区 分	
<b>総 計</b>	<b>1,672</b>	<b>707</b>	<b>1,164</b>	<b>179</b>	<b>496</b>	<b>242</b>	<b>171</b>	<b>224</b>	<b>158</b>	<b>193</b>	<b>185</b>	<b>259</b>	<b>71</b>	<b>191</b>	<b>9</b>	<b>138</b>	<b>16</b>	<b>67</b>	<b>189</b>	<b>63</b>	<b>6,394</b>	<b>総 計</b>	
教 授	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	教 授
芸 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	芸 術
宗 教	0	1	0	0	7	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	宗 教
報 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	報 道
高度専門職	6	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	11	高度専門職
経営・管理	10	1	6	3	2	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	27	経営・管理
法律・会計業務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	法律・会計業務
医 療	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	医 療
研 究	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	研 究
教 育	21	9	9	0	1	7	3	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	60	教 育
技術・人文知識・国際業務	107	30	131	6	24	20	4	6	26	7	8	12	1	12	1	9	0	2	3	4	413	技術・人文知識・国際業務	
企業内転勤	0	0	1	0	1	0	14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	企業内転勤
介 護	0	1	2	8	2	2	3	1	6	0	4	1	0	3	1	2	0	2	0	4	42	介 護	
興 行	31	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	興 行
技 能	17	8	23	0	3	5	5	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0	0	66	技 能	
特定技能	40	50	49	4	21	12	6	5	4	25	5	45	6	7	0	4	0	0	27	6	316	特定技能	
技能実習	312	274	182	83	270	76	63	105	43	92	86	113	48	92	0	70	5	45	91	39	2,089	技能実習	
文化活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	文化活動
留 学	252	3	260	3	0	1	3	1	0	4	0	8	0	3	0	3	0	2	1	0	544	留 学	
研 修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	研 修
家族滞在	82	21	85	21	18	20	8	5	8	3	10	3	0	8	1	4	2	0	4	0	303	家族滞在	
特定活動	55	74	87	20	28	22	14	20	8	20	27	28	3	14	0	6	0	3	23	2	454	特定活動	
永 住 者	368	126	182	16	54	37	20	46	20	26	24	22	7	37	2	16	3	4	21	5	1,036	永 住 者	
日本人の配偶者等	86	44	47	3	18	18	9	10	13	7	9	12	1	7	2	5	0	2	7	2	302	日本人の配偶者等	
永住者の配偶者等	8	2	6	0	1	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	23	永住者の配偶者等	
定 住 者	44	10	29	0	3	6	3	6	0	0	0	3	1	3	0	1	0	1	1	0	111	定 住 者	
特別永住者	144	49	62	12	39	13	11	16	27	7	8	10	3	2	1	14	4	4	10	1	437	特別永住者	
その他（未取得等）	80	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81	その他（未取得等）	

\*「その他」は、出生による経過滞在者で法務省通知があるまで国籍名が空欄になっている者等

調：県国際課

### (3) 外国人留学生の受入状況

令和3年の佐賀県における外国人留学生数は、546人と前年に比べ403人の減少となっている。  
 学校種別で見ると、日本語教育機関が1校閉校し実績値を確認できなかったため、大きく減少。学校別で見ると、大学・短大では佐賀大学の134人が最多であり、日本語教育機関などではCODO外語観光専門学校アカデミーの248人が最も多い。  
 国籍別で見ると、ネパールの230人とベトナムの93人が多く、大学では中国、日本語教育機関などではネパールとベトナムが多数を占めている。

#### ア 外国人留学生数の推移

(単位：人) 令和3年5月現在

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
大学	216	229	252	268	258	199	142
短期大学	14	19	27	45	104	136	129
日本語学校	222	319	342	382	370	323	27
専門学校				96	199	291	248
県内計	452	567	621	1722	931	949	546
全国計	208,379	239,287	267,042	298,980	312,214	279,597	242,444

調：(県内) 佐賀地域留学生等交流推進協議会調

調：(全国) 独立行政法人日本学生支援機構調

#### イ 県内外国人留学生の受入状況(学校別)

(単位：人) 令和3年5月現在

	ネパール	ベトナム	中国	ミャンマー	スリランカ	バングラデシュ	韓国	インドネシア	マレーシア	タイ	その他	計
佐賀大学	1	9	51	10	3	16	6	9	10	5	14	134
西九州大学	0	1	5	0	0	0	2	0	0	0	0	8
西九州大学短期大学部	6	8	0	16	1	0	0	3	0	1	0	35
九州龍谷短期大学	4	2	3	5	0	0	0	0	0	1	0	15
佐賀女子短期大学	30	4	1	39	1	0	2	1	0	0	1	79
弘堂国際学園	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23
日本文化教育学院	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
ヒューマンアカデミー												
CODO外語観光専門学校アカデミー	188	45	3	1	6	1	0	2	0	0	2	248
合計	230	93	64	71	11	17	10	15	10	7	18	546

調：佐賀地域留学生等交流推進協議会調

## II 佐賀県の国際展開

### 1. 佐賀県国際ビジョン「Excellent SAGA」

平成 29 年 6 月策定

#### 佐賀県国際ビジョン～Excellent SAGA①～

##### 【国際展開の目的】

国際展開によって、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」の実現に資する。

##### 【ビジョンの位置づけ】

佐賀県総合計画 2015 における将来（2025 年）の姿を見据えたうえで、2018 年の明治維新 150 年を経て、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを迎えるに当たり、目的に向け、佐賀県の各分野が共通の方向性を持って国際展開に取り組むためのもの。

##### 【これまでの成果と課題】

これまで、地域と地域、人と人など様々な分野での交流が基盤であるという前提のもと、

- ・観光客誘致（その基盤の九州国際佐賀空港の国際線拡充）
- ・佐賀牛、有田焼などの県産品輸出促進と企業の海外展開支援
- ・多文化共生の地域づくりやグローバルな視野を持つ人材の育成

などに取り組んだ結果、観光客数の増加、県産品の輸出の増加、県内に住む外国人住民の増加などの成果がみられた。

一方、世界では更なるグローバル化が進展し、世界中で人、モノ、情報の行き来が盛んになり、海外と接することが日常となっている。

そうした中、これまでの取組の成果を踏まえ、更に発展進化させ、「世界に誇れる佐賀づくり」を実現するため、幕末維新期の「志」を受け継ぎ、世界基準でものごとを考え、海外の視点や技術等を取り入れ、更なる佐賀の魅力向上を図り、加えて、その魅力を世界へ発信していくことが必要となっている。

#### 佐賀県国際ビジョン～Excellent SAGA②～

##### 【これからの取組の基本姿勢】

「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を実現するため、150 年を迎える幕末維新期の「志」を受け継ぎ、次の基本姿勢を持って国際展開を図る。

##### ◆「創造的豊かさ」による佐賀の魅力向上

- ・幕末の佐賀は、藩主自らがオランダ船に乗り込むなど、西洋の科学技術等を精力的に受け入れ、佐賀が持つ人材と資源を活用し、最先端のものを生み出していった。
- ・このようなことを成し得たのは、当時の佐賀人が、進取の精神によって異国の文化や技術等を受け入れ、受け入れたものと佐賀独自のものを組み合わせ、より優れたものを生み出していく、言わば「創造的豊かさ」を持ち合わせたことにある。
- ・これからのグローバル社会においては、このような「志」を受け継ぎ、海外の文化、視点、発想、考え方、技術等との接触によって、県民一人ひとりが「創造的豊かさ」を養い、佐賀の本物に磨きをかけ、新しい「佐賀らしさ」を生み出し、佐賀の魅力向上につなげていく。

##### ◆佐賀の魅力の総合展開

- ・「観光」「物産」「食」など、複数の取組がバランスよく連携した佐賀の魅力づくりと発信を行うことで、佐賀への注目を増す。
- ・佐賀への注目の拡大は、県民の佐賀への誇りと愛着の深まりにつながり、より佐賀県の魅力向上につながっていく。
- ・また、佐賀の魅力が「人」にあることにも留意する。

##### ◆相互理解と Win-Win の関係づくり

- ・お互いが相手のことを知り、価値観を認めあう「相互理解」の意識を高め、日本人と外国人がともに住みやすい「多文化共生」の地域づくりにつなげていく。
- ・海外との連携・交流については、お互いの特長を提供・補完しあい、双方にとって有益な関係を構築していく。

## 佐賀県国際ビジョン～Excellent SAGA③～

### 【目的】

幕末維新期に世界を見据えた「志」を受け継ぎ、刻々と変化する国際情勢を的確にとらえ、「創造的豊かさ」を持って、佐賀にある本物の資源に磨きをかけ、世界基準でものごとを考え、あらゆる機会を有効に活用しながら、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を目指す。

### 【基本姿勢】

これまでの取組の成果を踏まえ、更に発展進化させるため、次の基本姿勢を持って、国際展開を図る。「創造的豊かさ」による佐賀の魅力向上 佐賀の魅力の総合展開 相互理解と Win-Win の関係づくり

### 【考え方】

(海外の視点・発想等を取り入れた) 新たな佐賀の「魅力づくり」	(佐賀の魅力を効果的に伝える) 総合的・柔軟な「海外展開」	(人・モノ・情報が行き来する) 国際展開の「基盤づくり」
◇ 海外の文化、視点、発想、考え方、技術等に触れることによる新たな発想の獲得や、それを取り入れた商品開発など、佐賀の本物の磨きあげや再発見による新たな魅力づくり。 ◇ 佐賀を訪れる人の目的や嗜好にあわせ、複数の佐賀の魅力を組み合わせた提供。 ◇ 海外からの評価を得ることを通じた佐賀への誇りと自信の醸成による自発的な魅力の創出。	◇ 展開先の特性を理解し、現地の嗜好にあわせたプロモーションや商品販売などの現地展開。 ◇ 空港路線、ロケ誘致や農産物輸出など、相手先に向けた適切な分野の組み合わせと、適切なタイミングでのプロモーション。 ◇ 佐賀の魅力を組み合わせた、ストーリーのある情報発信。 ◇ 佐賀の魅力を生み出す「人」による高い共感を呼ぶ情報発信とコミュニケーションの創出。 ◇ 民間、県の取組のPR。	(人的基盤) ◇ 国際感覚をもつ人材づくり ◇ 多文化共生の地域づくり ◇ 外国人が活躍できる地域づくり ◇ 相手先との Win-Win の関係づくり・信頼関係づくり (施設等基盤) ◇ アジアへの拠点として優位な地理的条件を生かした交流拡大のための施設基盤づくり (空港・港湾充実等) ◇ 多言語化等コミュニケーションの基盤づくり

- ・「国際戦略本部会議」や庁内会議等を活用し、共通の基本姿勢、考え方によって、各施策分野が連携した効果的な国際展開を行う。
- ・民間の取組と情報共有・連携をしながら、効果的な事業実施を行う。

## 2. 国際化推進事業概要

### (1) 県の事業（令和3年度）

課名	事業名	内容
国際課	韓国交流推進事業	県の重点交流地域（全羅南道）との交流等を実施した。 ・佐賀県と全羅南道オンライン会議（4月、6月 佐賀県：国際課長ほか4名、全羅南道：国際交流チーム長ほか2名） ・『全羅南道民の日』記念式にて、お祝いメッセージ動画送付
	日韓海峡沿岸交流事業	九州北部3県（福岡県、佐賀県、長崎県）、山口県及び韓国南岸1市3道（釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道）との広域的かつ多様な交流を目指し、交流事業等を実施した。 ・2021日韓海峡沿岸県市道知事オンライン会議（12月）
	中国交流推進事業	重点交流地域（遼寧省、貴州省）と交流等を実施した。 ・遼寧省・日本友好交流大会（8月） ・貴州省外事弁公室とのオンライン会議（4月） ・貴州省と佐賀県の高校で学生交流を実施（12月）
	世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業	佐賀県が持つ中国・韓国のネットワークを活用して、重点交流地域での国際交流協定を結んだ学校間の交流を支援した。オンライン交流実施校：4校、ビデオレター送付実施校：1校、メッセージレター送付実施校：2校
	東京オリパラホストタウン交流事業	ホストタウン交流として、以下の交流を実施した。  ・佐賀県内の学校とホストタウン相手国の学校（タイ1校、フィンランド1校、オランダ2校）間で青少年交流を実施した。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会前後及び期間中、新型コロナウイルス感染症対策の影響により選手団との物理的交流が難しくなったことから、県内小中高生を中心に各ホストタウン相手国の国旗色で制作した折鶴国旗を相手国に贈呈し、選手村や大使館に届けた。 ・佐賀市立小中一貫富士校中学部が学校での身体活動を促進することを目的としたフィンランドのプログラムであるスクール・オンザ・ムーブのパイロット校としてプログラムを実施した。 ・タイフェスティバル in SAGA 2021（フルーツカービングワークショップ、ムエタイ体験、オリンピック×パラリンピックブース、タイとのオンライン中継、ナイトシアター、など） 日時：R3. 10. 23～24 場所：こころざしのもり 参加者：8,945名 ・フィンランドフェア in SAGA 2022 佐賀×フィンランドにまつわるトークショー、ワークショップ、モルック体験、テントサウナ体験、フィンランド料理教室など、佐賀×フィンランドを体験できるイベントを開催 ・日時：R4. 3. 20～3. 21 ・場所：SAGA FURUYU CAMP ・参加者：1,838名
	JICAボランティア支援事業	佐賀県出身JICAボランティアの活動報告「とびだそう！世界へ」を佐賀県ホームページに掲載し、広く県民の国際協力への理解や関心を高め、ひいては、協力隊参加の促進を図った。
	公務員人事交流研修事業	本県と友好関係のある韓国（全羅南道）との交流を促進するため、職員の派遣を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、延期。
	国際交流支援拠点の運営	多文化共生推進の拠点である国際交流プラザの管理と運営を行った。
	外国人に関する総合相談窓口運営	外国人に関する相談窓口の機能を強化するため、国際交流プラザ内に「さが多文化共生センター」を設置し、様々な相談対応を行った。 ・相談体制：専任相談員2名 ・相談言語：21言語（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、マレー語、ネパール語、タガログ語、インドネシア語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語、ロシア語、イタリア語、ドイツ語、タイ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語） ・実施主体：公益財団法人佐賀県国際交流協会（県の委託） ・相談実績：令和3年度（R3. 4. 1～R4. 3. 31）340件

課名	事業名	内容
国際課	在在外国人支援事業	多文化共生の地域づくりの推進のため、外国人住民の生活環境づくりを行った。 やさしい日本語啓発セミナー：民間団体、個人、行政職員向けに、日常的な分かりやすい言葉に言い換える「やさしい日本語」の普及・啓発セミナーを行った。 医療支援事業：医療通訳サポーターの医療機関への派遣及び通訳サポーター研修を実施した。医療機関を受診の際、新型コロナウイルスワクチン接種のための予約・問診の際、電話による通訳サービスを使用できるように設置し、広く周知を行った。 生活相談支援事業：県内市町行政機関の担当窓口等（役場や福祉事務所等）が円滑な相談対応をできるようにするため、電話通訳サービスの利用を行った。
	多文化共生地域の場づくり推進事業	「生活者としての外国人」が日本人住民と交流を通して、日本で生活する上で必要な日本語や生活のルール、文化、風習などを学び、「顔の見える関係を作り」を目的とする地域日本語教室設置を目的とする。県内の各市町に地域日本語教室を設置することで、外国人住民の日本語学習機会や地域住民等との交流の場を整備、充実させる。 ・設置状況：地域日本語教室設置地域12市町 ・地域日本語教室の数：県内19か所（行政主催：5市町、ボランティア主催：14ヶ所）
	多文化共生環境整備事業	現状を踏まえた多文化共生施策につなげていくため、県内の外国人住民を対象としてアンケート調査を実施。また、県内市町でのタウンミーティングや学校でのスクールミーティングを実施し、地域に住む住民の意見を聞いたり、外国人住民との交流を行うなどした。
	多文化共生に関する行政職員向け研修会	多文化共生を進めるうえで、住民に対して直接行政サービスを提供する市町との連携は極めて重要であり、更なる強化を目的に県内20市町の職員を対象に研修会を開催し、県内の実務者の顔の見える関係づくりを構築し、情報共有を図った。 ・開催日：R3. 8. 10 ・研修内容：市町における課題の共有・行政が取り組む多文化共生、生活支援（医療・福祉・教育、外国人相談窓口の機能、コミュニケーション支援）、災害時の外国人住民の対応・コミュニケーション支援（多言語情報提供と日本語教育支援）など
	外国人留学生県内就職・進学支援事業	県内事業所での優秀な外国人材の活用、県内の多文化共生の地域づくりを図るために、外国人留学生の県内定着率の向上に取り組んだ。 ・外国人留学生の県内就職・進学に取り組む大学等に対し補助金を交付した。
	私費留学生支援事業	経済的に苦しい状況にある私費留学生に対して、県民協働で支援金を支給し、支援金提供者である県民と留学生の顔の見える関係を構築し、お互いの交流が進むように支援を行った。 ・支援金受給者：8名 ・支援者：6企業
	多文化共生の地域づくり事業	地域おこし協力隊制度を活用し、「多文化コミュニケーションプランナー」1名を配置。地域における多文化共生の意識醸成を図るとともに、地域と外国人をつなぐ仕組みづくりを実施した。
	国際交流員の設置事業	「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」により国際交流員4名（英語圏1名、韓国2名、ベトナム1名）を招致し、外国賓客の接遇・通訳、外国語刊行物等の編集・翻訳・監修など県の国際交流関係事務の補助、地域における語学指導への協力、イベントへの参画・助言など地域の国際交流活動支援を行った。
	外国語指導助手（ALT）、国際交流員（CIR）の設置補助事業	「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」により、日本と諸外国の人々の相互理解を深め、外国語教育を推進するため、外国語指導助手（Assistant Language Teacher: ALT）、国際交流員（Coordinator for International Relations）の設置のサポートを県内の市町に実施した。 ・JETプログラムによるALT・CIR・SEA（スポーツ国際交流員）数： 県及び8市町に37名（国籍：アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ等）
県の認知度向上のための情報発信	施策上重要な地域において、佐賀県の認知度向上やキーパーソンとの関係構築を図るため、外務省や在外日本国公館と連携し、佐賀県全体の情報発信を行った。 ・外務省「令和3年度地域の魅力海外発信支援事業」における中国向けPR動画配信 ・台湾「屏東・日本友好感謝祭」へのブース出展	

課名	事業名	内容
国際課	交流大使委嘱	<p>県のさまざまな観光素材や県産品等の魅力を広く海外に情報発信することで、県と相手国・地域の相互発展に寄与する人的・産業・文化・教育・学術の交流を推進するとともに、インバウンド誘客や県産品の輸出拡大等につなげることを目的に交流大使を委嘱した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年3月 チャイナエアライン東京支社長 張鴻鐘氏に「佐賀県台湾交流大使」を委嘱</li> </ul> <p>(過去の委嘱実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年 香港EGLツアーズ代表取締役 袁文英氏に「佐賀県国際観光大使」を委嘱</li> <li>・2019年 フィリピンのカルロス・ドミンゲス財務大臣夫妻に佐賀県の観光親善大使「さがさいこう大使」を委嘱</li> </ul>
	創造的プラットフォーム形成事業	<p>オランダとの連携により推進している海外クリエイター（デザイナー、アーティストなど）の創作活動のための受入を通じて、クリエイティブな人材が集積するプラットフォームの形成を推進する。そのことにより、世界に発信できる魅力的な地域づくりを行う。クリエイターを受け入れることで、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有田の事業者が新たな創作の発想を得る</li> <li>・クリエイターが絶えず訪れることで、そのクリエイターや関係者によって、世界に「ARITA」という場所や技術力の高さを発信する</li> </ul> <p>等、有田焼産地のブランディングなどの長期的な効果を目指すものであり、行政が産地とともに推進する。</p> <p>&lt;令和3年度受入実績&gt;</p> <p>新型コロナウイルス感染症による入国規制の影響により、海外からの受け入れは断念せざるを得なかった一方、代替案としてオランダにゆかりのある国内在住クリエイター2名を2月から3月にかけて受け入れた。なお、規制緩和によって令和4年度より海外からの受け入れを再開予定。</p>
空港課	上海便の運航	<p>九州佐賀国際空港と上海浦東国際空港との間で国際定期航空路線が運航しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は全便運休。</p> <p>運航路線：九州佐賀国際空港—上海浦東国際空港</p> <p>運航会社：春秋航空</p> <p>運航便数：—</p> <p>利用者数：—</p>
	西安便の運航	<p>九州佐賀国際空港と西安咸陽国際空港との間で国際定期航空路線が運航しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は全便運休。</p> <p>運航路線：九州佐賀国際空港—西安咸陽国際空港</p> <p>運航会社：春秋航空</p> <p>運航便数：—</p> <p>利用者数：—</p>
	ソウル便の運航	<p>九州佐賀国際空港と仁川国際空港との間で国際定期航空路線が運航しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は全便運休。</p> <p>運航路線：九州佐賀国際空港—仁川国際空港</p> <p>運航会社：ティーウェイ航空</p> <p>運航便数：—</p> <p>利用者数：—</p>
	台北便の運航	<p>九州佐賀国際空港と台湾桃園国際空港との間で国際定期航空路線が運航しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は全便運休。</p> <p>運航路線：九州佐賀国際空港—台湾桃園国際空港</p> <p>運航会社：タイガーエア台湾</p> <p>運航便数：—</p> <p>利用者数：—</p>
港湾課	港湾振興事業	<p>【伊万里港】国際コンテナ貨物を扱う国際貿易港航路の充実や利用拡大を図るため船会社や荷主企業等を訪問しポートセールスを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際定期コンテナ航路：5航路週8便（R4.3月現在）</li> <li>①天津・大連・青島航路 ②寧波・上海航路③釜山・上海・寧波航路 ④釜山航路（4便/週）⑤国際フィーダー航路（神戸港経由）</li> <li>・R3コンテナ取扱実績数：37,458TEU（過去2番目）</li> </ul> <p>【唐津港】物流・水産・観光レクリエーションの複合港</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集荷促進及び観光客船の誘致等に関する事業を実施した。</li> <li>・2021年外国クルーズ船寄港数：0回（新型コロナウイルス感染症の影響による）</li> </ul>

課名	事業名	内容
文化課	SAGA SEA－佐賀とオランダの“再会”が22世紀の文化をつくる	<p>明治維新から150年の節目の年である2018年に始まった音楽事業「SAGA SEA」において、オランダの文化的多様性を範としたイベントを開催した。また、オランダの街のように、音楽を身近に感じてもらうことを目的として、誰もが自由に触れられるピアノを駅等に設置する「ピアノの駅」を実施した。</p> <p>○SAGA SEA 2021 旅するピアノ－ピアノの駅－コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：R3.12.5</li> <li>・場所：Gallery Key（基肆の蔵）</li> <li>・アーティスト：林正樹（ピアノ）、藤本一馬（ギター）、福盛進也（ドラム）</li> </ul> <p>オープニングゲスト／北原香菜子（薩摩琵琶）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料金：3,000円（小学生以上高校生以下は「22世紀チケット」として0円）</li> <li>・参加人数：57名</li> </ul>
		<p>○「ピアノの駅」唐津駅ピアノ設置記念オープンコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：R3.12.18</li> <li>・場所：佐賀県立宇宙科学館</li> <li>・出演：地元唐津のピアノ教室講師、生徒、ピアニスト</li> <li>・料金：無料</li> </ul>
		<p>○SAGA SEA2021-2022 ～CLOSING THE DISTANCE～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：R4.2.6</li> <li>・場所：嬉野市社会文化会館リバティ</li> <li>・出演：セバスティアン・カプティン（ドラム）、栗林すみれ（ピアノ）、WAKA（ヴォーカル）、池村真理野（サクソ）、松永誠剛（コントラバス）</li> <li>・料金：3,000円（小学生以上高校生以下は「22世紀チケット」として0円）</li> <li>・参加人数：87名</li> </ul>
海外映画ドラマ等のロケ誘致	<p>映画やドラマなどの映像を通じた佐賀県の情報発信及び観光振興を目的として、海外映画ドラマ等のロケ誘致を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度に引き続き、新規誘致実績はなし。</p> <p>渡航制限解除後に向けて、フィリピンの映像制作者にオンラインでの誘致活動を実施するなど、リレーション構築を継続。</p>	
九州陶磁文化館	在外肥前陶磁調査事業	<p>九州陶磁文化館学芸員の海外派遣調査事業</p> <p>海外の主要博物館を九州陶磁文化館の学芸員が訪問し、整理・鑑定や助言を行うことで、有田焼の展示機会の促進及びより正確な情報発信に寄与し、海外における有田焼や九州陶磁文化館のプレゼンス向上につなげることを目的に計画した。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査：タイ（バンコク国立中央博物館）、韓国（国立光州博物館）他</li> </ul> <p>令和2年度中の調査を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止</p>
	国際学術・文化交流	<p>○ドイツ・ドレスデンプロジェクトへの協力</p> <p>ドレスデンプロジェクトに提供した資料解説等の原稿の英訳のチェック。</p> <p>○韓国国立光州博物館との学術交流協定</p> <p>韓国の国立博物館の中で陶磁器を主なテーマとして活動を行うこととなった光州博物館と平成31年3月27日に5年間の学術交流協定を締結した。</p> <p>今後、所蔵品の相互貸借及び展覧会の実施、共同研究及び学術研究大会等の学術活動、研究者の相互訪問及び研修、学術情報及び学術刊行物の交換等、相互の陶磁器研究の発展を目的として活動を行う予定。国立光州博物館主催の特別展開催の協力を要請され準備の協力を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響で展覧会開催が延期された。</p> <p>○令和4年度開催予定のタイ国バンコク国立博物館における展覧会「日本とタイの陶磁器交流－貿易と文化交流の永遠の伝説」展への協力。</p> <p>館蔵品の貸出準備。展覧会図録に掲載する原稿の提供、写真の提供。</p>
	外国人来館者等への英語対応	<p>○英語版ウェブサイト制作</p> <p>英語対応の非常勤職員を配置し、英語版ウェブサイトを制作し、外国人来館者への展示案内、展示説明等の英語表記、SNSによる海外への情報発信などを行った。</p> <p>○リニューアルに伴う展示解説の英訳</p> <p>リニューアル事業に伴い、新第1展示室における解説文や館内サイン等を英文併記とし、また、文化庁の補助事業「地域と共働した博物館創造活動支援事業」により、新第3展示室における解説文を英訳し、解説パネル（英文併記）を製作した。</p>

課名	事業名	内容
名護屋城博物館	国際学術・文化交流事業	○韓国国立晋州博物館との交流事業 国立晋州博物館との間で締結した交流協定（平成14年度～）に基づき、展覧会・資料調査・文化財の貸与などそれぞれの事業に対して相互協力を実施。 令和3年度は遺跡調査等の交流事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により実施を見送った。
		○韓国語講座 期間：前期 令和3年6月5日～8月7日（毎週土曜日、全10回） 初級15名 後期 令和3年10月9日～12月18日（毎週土曜日、全10回） 中級14名 会場：本館 図書閲覧室 講師：本館 国際交流員 千 譽沅 備考：新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、定員を例年より減じて実施した。
		○第16回韓国語スピーチコンテストinなごや 期日：令和3年10月23日（土）13時～16時 会場：本館ホール 出場者：36名（スキット部門14組28名、スピーチ部門8名） 後援：駐福岡大韓民国総領事館、福岡韓国教育院、韓国観光公社
名護屋城博物館	県内学校の日韓交流事業への協力	○唐津市立名護屋小学校 内容：国際交流員による韓国文化・韓国語に関する出張授業を実施 対象及び回数：全校児童、7回  ○唐津市立海青中学校 内容：国際交流員による韓国文化に関する出張授業を実施 対象及び回数：1学年、2回
	博学協働授業	○県立唐津青翔高等学校との博学協働授業「日韓交流史」 ・概要：唐津青翔高等学校2年の地理歴史科に設定される学校設定科目「日韓交流史」（2単位）を、本館と学校との協働により年間を通じて運営。 平成18年度から継続。 ・対象・回数：人文・芸術系列人文コース2年生（令和3年度は8人） ・回数：22回 ・授業内容：名護屋城跡・陣跡を中心とした日韓交流史、韓国文化
佐賀城本丸歴史館	外国語おもてなし事業	・外国語による館内表示 ・佐賀城本丸ボランティア外国語班による来館者への展示解説 ・中国語と韓国語の通訳ガイドによる展示概説（事前予約制）
	広報誘客事業	・外国語版ホームページによる情報発信及び外国語版館内イラストマップの配布（英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語） ・外国語音声案内ガイドシステムの運用（英語、中国語、韓国語）40台
スポーツ課	佐賀県大規模国際スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会事業（誘致プロモーション活動）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの事前キャンプ受入れに向け、オンラインを活用した会議等を実施した。 ・フィンランドオリンピック委員会 ・セルビアバスケットボール連盟、オリンピック委員会関係者 ・ニュージーランド陸上競技連盟 ・タイ王国ボート協会、アーチェリー連盟、パラアーチェリー協会
	佐賀県大規模国際スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会事業（視察招聘）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの事前キャンプ受入れに向け、オンラインを活用した相手国関係者による視察を実施した。 ・セルビアバスケットボール連盟、オリンピック委員会関係者

課名	事業名	内容
スポーツ課	佐賀県大規模国際スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会事業（パートナーシップ戦略事業）	予定していた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の交流事業が実施できなかった。
	佐賀県大規模国際スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会事業（事前キャンプ受入）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ受入れを実施 ○東京2020オリンピック事前キャンプ ・フィンランド代表選手団（佐賀市） ・ニュージーランド陸上代表選手団（佐賀市） ・セルビア男子3x3代表選手団（唐津市） ○東京2020パラリンピック事前キャンプ ・ニュージーランド陸上代表選手団（佐賀市）
観光課	外国人観光客誘致対策事業（（一社）佐賀県観光連盟事業費補助）	（1）外国人観光客誘致対策事業 ○韓国観光客誘致 ・セールスプロモーション 2回（国内） ・旅行会社等の招請 4件（韓国旅行会社の支店等） ・旅行会社等とのタイアップ 1社 ・韓国語版ホームページの運営、SNSを活用した情報発信
		○中国人観光客誘致 ・セールスプロモーション 4回（国内） ・オンラインツアーのライブ配信 3回（現地旅行会社） ・現地旅行会社向けウェビナープロモーション（中国国内24都市、旅行会社106社） ・九州インバウンド促進相談会への参加 1回（オンライン） ・「VISIT JAPAN トラベルマート 2021」商談会への参加 1回（オンライン） ・九州オンライン旅行博への佐賀県ブースの出展 1回 ・簡体字版ホームページ「佐賀ー純粋日本」の運営 ・SNS（微博等）や口コミサイト（大衆点評（Dianping））を活用した情報発信
		○台湾人観光客誘致 ・セールスプロモーション（現地航空会社、旅行会社及び国内ランド社等） ・旅行会社等とのタイアップ1社 ・現地配置スタッフによる情報収集、観光セミナー開催 ほか ・観光素材集づくり及び観光PR動画制作 ・繁体字版ホームページ「元気佐賀」の運営、SNSを活用した情報発信 ・台北MRT中山駅における壁面広告掲載による情報発信
		○東南アジア地域観光客誘致 ・セールスプロモーション 5回（国内） ・九州インバウンド促進商談会への参加 1回（オンライン） ・「VISIT JAPAN トラベルマート2021」商談会への参加 1回（オンライン） ・JAPAN EXPO THAILAND 2022（BtoCイベント）への参加 1回 ・ファミトリップ 2回（国内） ・タイ語ポータルサイト「Trip to Saga」の運営 ・マレーシア・タイ・シンガポール市場向けSNSを活用した情報発信
		○欧州地域観光客誘致 ・セールスプロモーション 3回（国内） ・「VISIT JAPAN トラベルマート 2021 ツーリズムEXPOジャパン」への参加（オンライン） ・WTM2021（BtoBイベント）への出展 ・北欧旅行会社向けプロモーション（フィンランド、スウェーデン、デンマーク） ・英語圏の旅行雑誌などへの広告掲載、記事掲載による情報発信 ・英語版ホームページ（Saga Trip Genius）の運営、SNSを活用した情報発信 ・「Odyssey Japan」へのコンテンツ掲載や着地型商品の動画作成
	（2）受入環境整備事業 ○観光客受入環境整備支援事業：多言語化ほか 観光施設や宿泊施設などの受入施設において、高齢者、障がい者及び外国人へのサービスを充実させるため、バリアフリー改修工事、外国語（特に英語、ハンガール、中国語繁体字、簡体字）での案内表示、HPでの案内、Wi-Fi設置などを行う観光事業者に補助金を交付し、外国人観光客受入環境整備を促進（5事業者が整備）	
	○コンベンション等開催経費補助 コンベンション開催経費等の一部を補助することによる、コンベンションを誘致（1件）	

課名	事業名	内容
観光課	外国人観光客誘致対策事業（（一社）佐賀県観光連盟事業費補助）	<p>○観光客等サポートサービス事業 言語コミュニケーションの問題により円滑な旅行が困難な外国人観光客等をサポートするために、通訳サービスが可能なコールセンターと目的地や店舗情報などを外国語で検索ができる観光アプリ「DOGAN SHITATO?」を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コールセンター（24時間365日対応） 対応言語：19言語 英語、中国語、韓国語、タイ語、フランス語、ベトナム語、インドネシア語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、ネパール語、タガログ語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語、シンハラ語</li> <li>・観光アプリ「DOGANSHITATO?」 対応言語：英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、タイ語、日本語</li> </ul>
		<p>○多言語メニュー作成支援事業 外国人観光客が個人で周遊できる観光地とするため、飲食店のメニューを英語、韓国語、中国語で作成（40件）</p>
	日韓海峽沿岸広域観光協議会事業	<p>○日韓海峽沿岸広域観光協議会事業 北部九州3県及び山口県と韓国1市3道（釜山広域市、慶尚南道、済州特別自治道、全羅南道）で日韓広域観光ルート及び事業計画の検討等を行うため、第27回日韓海峽沿岸観光交流会議を開催するとともに、日韓海峽沿岸地域の観光振興のための各種事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日韓海峽沿岸広域観光交流会議 課長会議：R3.9月 書面会議（新型コロナウイルスの感染拡大による渡航制限のため）</li> <li>・日韓PR動画制作相互PR事業【日韓共同事業】 事業内容：各国で制作したPR動画を交換し、相互PRする。</li> <li>・韓国向け情報発信事業【日本単独事業】 事業内容：韓国の個人観光客が興味持つ北部九州3県及び山口県の観光情報映像を韓国向けに日韓海峽沿岸広域観光協議会の公式YouTubeチャンネル内の広告枠にて配信する。 掲載期間：R4.2月～R4.3月 対象国：韓国</li> </ul>
法務私学課	私立中学校・高等学校運営費補助事業（教育改革推進加算）	<p>私立中学校・高等学校における運営費の中で、「次世代を担う人材育成の促進」に関する経費について補助額の加算を行った。1校あたり760千円を上限に加算した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人指導員の配置</li> <li>・外国の学校等との交流</li> <li>・外国への留学に係る費用の助成等</li> </ul>
自治体修習所	県職員外国語習得支援	<p>グローバル人材の育成と、語学力向上に取り組む職員の支援のため、以下を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際派養成スクール（語学教室：英語・中国語・韓国語） （ベーシックコース：29名）</li> <li>・自己啓発活動支援事業（外国語検定試験受験経費助成：24名）</li> <li>・自己啓発活動支援事業（語学スクール受講等経費助成：3名）</li> </ul>
環境課	日韓海峽沿岸環境技術交流事業	<p>韓国南岸1市3道（釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道）と九州北部3県（佐賀県、福岡県、長崎県）及び山口県において、環境技術、公害防止対策等に関する共同事業を実施した。</p> <p>○共同事業「日韓8県市道環境政策・研究事例発表会」の実施 R3.5.26～27、R3.10.27～28（オンライン開催）</p>
女性の活躍推進課	前羅南道交流支援事業	<p>男女共同参画分野における交流促進を図るため、友好交流協定を締結している韓国全羅南道で活動する女性団体との派遣・招へい活動を行う県内民間グループに対して助成を行う予定としていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、募集を見送った。</li> </ul>
産業人材課	産業人材ステーション事業	<p>県庁新館1階に「佐賀県のしごと相談室」を設置し、グローバル人材（外国人含む）と、それらの人材を求める企業とのマッチング支援を実施（他UJIターン転職希望者・シニア人材が対象）。外国人の就職に関する相談窓口機能の強化を図るため、令和元年6月から佐賀県のしごと相談室に専任相談員を配置するとともに、週に1日相談員を佐賀県在住の外国人が多く集まる国際交流プラザに派遣。令和3年度における就職支援数15名。</p>

課名	事業名	内容
流通・貿易課	<p>県産品海外リサーチ・アンド・トライ事業(実施主体：(公財)佐賀県地域産業支援センター さが県産品流通デザイン公社)</p>	<p>「さが県産品流通デザイン公社」がこれまでの取組で築いてきたノウハウやコネクションを活用しながら、新たな国・地域への販路開拓の道筋をつける取組を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○オーストラリアにおける佐賀酒販路拡大支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAPAN Expo (シドニー) での試飲ブース出展</li> <li>・ レストラン (メルボルン) におけるプロモーション及び試飲実施</li> <li>・ オーストラリア事業者とのマッチング</li> </ul> </li> <li>○国税庁補助金を活用したアメリカ向け佐賀酒商品開発事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 潜在的な購入候補者であるバイヤーやレストラン等のシェフに向けたプレリリース会を実施</li> </ul> </li> <li>○南アフリカ向け佐賀酒サンプル輸送 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地で佐賀酒に輸出入及びその販売に興味がある事業者と連携し、試飲会を開催</li> </ul> </li> <li>○コロナ禍におけるオンライン商談会に向けたスキルアップセミナーの開催や、SNSを活用した情報発信など、県内事業者の輸出新規参入や取組強化に資する活動を実施</li> </ul>
	<p>海外市場における佐賀ブランド確立事業(実施主体：(公財)佐賀県地域産業支援センター さが県産品流通デザイン公社)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○佐賀県農林水産物等輸出促進協議会 <p>佐賀牛や青果物等の輸出促進を図るため、JA等と連携し、海外でのプロモーション等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 香港・マカオ <ul style="list-style-type: none"> <li>-現地展示会での佐賀県産果物の販売プロモーション</li> <li>-現地スーパー、飲食店での佐賀県産品フェア、佐賀牛プロモーション</li> <li>-SNS (越境ECを含む) を活用した佐賀牛プロモーション</li> <li>-佐賀牛・いちごさんのバス広告</li> <li>-現地スーパーでのいちごさんフェア</li> <li>-九州・山口県連携農林水産物販売促進フェア</li> </ul> </li> <li>・ 台湾 <ul style="list-style-type: none"> <li>-佐賀牛指定店でのプロモーション</li> </ul> </li> <li>・ タイ <ul style="list-style-type: none"> <li>-DON DON DONKI各店舗における佐賀牛フェア</li> </ul> </li> <li>・ シンガポール <ul style="list-style-type: none"> <li>-ネット販売による佐賀牛販売促進フェア</li> <li>-うれしの茶シンガポール向けウェブ商談会</li> <li>-九州・山口県連携農林水産物販売促進フェア</li> <li>-温州みかんテストマーケティング</li> </ul> </li> <li>・ フィリピン <ul style="list-style-type: none"> <li>-佐賀牛販促資材 (せいろ蒸し器) 制作</li> </ul> </li> <li>・ アメリカ <ul style="list-style-type: none"> <li>-現地スーパーにおけるいちごさんフェア</li> </ul> </li> <li>・ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>-販促資材 (佐賀県産みかん用スタンドバック、いちごさんエコボールペン) 制作</li> <li>-佐賀牛タンブラーの制作</li> <li>-佐賀牛ポスターの制作</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○佐賀県酒類輸出促進協議会 <p>佐賀酒 (清酒・焼酎等) の輸出促進を図るため、県酒造組合等と連携し、海外でのプロモーションを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 香港でのプロモーション及び業界向け試食会の開催 <p>タイムズスクエア内に日本の路地裏の雰囲気再現し、旅行気分で日本酒を味わってもらう期間限定ポップアップ企画「時代横丁」の一部として、SAGA BARをモチーフとした「SAGA BAR in 香港」を展開</p> </li> </ul> </li> </ul>

課名	事業名	内容
流通・貿易課	香港・東南アジアエリア輸出支援体制強化事業 (実施主体：(公財)佐賀県地域産業支援センター さが県産品流通デザイン公社)	中国や東南アジアにおける各種事業を効果的に展開していくことを目的として、最前線で業務を行う専任職員を香港に配置。 ○海外拠点における主な取組み ・県産品の販路拡大・開拓の支援・企業取引・進出の支援・「佐賀県」の認知度向上のための活動
		○香港オフィスの運営 ・香港現地情報の収集 ・香港輸入卸業者、小売業者、シェフ等との関係構築
		佐賀酒県産品中国販路拡大支援事業 ・中国国内の酒輸入業者とのマッチング ・中国消費者輸入博覧会(海南)出展 ・佐賀日本酒プロモーションイベント(武漢、貴陽、西安) ・成都市における佐賀酒試飲会
		○深圳エリアにおける佐賀酒販促活動 ・「2021 深圳98音楽文化祭」における佐賀酒ブース出展 ・深圳エリアにおける佐賀酒試飲会
		○中国ECサイトにおける佐賀酒販路拡大事業 ・酒輸出業者と蔵元とのオンライン商談 ・「国際輸入博覧会」出展 ・中国におけるインフルエンサーによる佐賀酒及びフードペアリングを紹介する記事の投稿 ・酒輸出業者と蔵元との商談
貿易振興事業		本県における貿易の振興を図るため、ジェトロ佐賀と連携し以下を実施した。
		○佐賀県ものづくりグローバル研究会の開催 ・セミナー1回開催
		○貿易スキルアップ講座の開催 ・セミナー5回開催
中小企業海外展開ステップアップ支援事業	県内中小企業の海外展開(海外販路開拓、海外進出)を促進するため、採択した県内企業の海外展開へ向けた必要な経費に対する補助を行った。 ○補助事業実施 ・対象業種：製造業(食品を除く)、サービス業 ・支援企業数：10社 ・対象経費：補助対象経費の3分の2以内 ・補助上限：200万円/社 ・対象事業：市場調査、商談会・展示会への出展、現地での商談など、バイヤー招聘、輸送・通関(販売品を除く)、戦略策定など	
水産課	日韓海峽沿岸水産関係交流事業	西日本4県(山口県・福岡県・佐賀県・長崎県)と韓国1市3道(釜山広域市・全羅南道・慶尚南道・済州特別自治道)で、資源管理の取組や養殖技術研究など海洋水産共同発展に関する情報交換等を行うことにより、日韓両地域間の相互理解と友好を深めるため、交流会議交流会議がオンラインで開催された。 ・日時：R3.10.22(金) ・場所：Zoomを使用したオンライン会議 ・出席者：韓国側11名(釜山広域市3名、全羅南道2名、慶尚南道2名、済州特別自治道2名、通訳2名) 日本側12名(山口県2名、福岡県3名、佐賀県2名、長崎県4名、通訳1名)
		○日韓漁業者による漁業現状の理解と親睦を図るため、漁業者親睦交流を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限等の理由により中止された。 ○日韓の水産資源維持増大のため、日韓共同・双方で共通の有用な回遊性魚種(トラフグ、クロダイ等)の種苗放流を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限等の理由により、日本側4県共同で実施した。 ・日時：R3.9.27(月) ・場所：長崎県 佐世保市 ・放流数：トラフグ 1,900尾
教育振興課	グローバル社会で生きぬくSAGA人材づくり事業	グローバル化の進展に対応するため、小学校高学年及び中高生に国際的視野と外国語によるコミュニケーション能力を身に付けさせることにより、国際社会で活躍する人材の育成事業を実施した。 ・中、高校生の海外留学等への助成 ・小中高を対象とする、グローバル人材育成のための講師派遣、イングリッシュ・デイ、キャンプ等の実施 ・ホストファミリーバンクの整備等による留学や海外からの学校交流の受入れ促進を実施

課名	事業名	内容
学校教育課	語学指導等を行う外国青年招致事業	本県英語教育の充実、改善のため、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ニュージーランド、南アフリカから13名の青年を招致し、外国語指導助手として学校での英語指導に活用した。
	外国語指導助手指導力等向上研修	外国語指導助手を対象に、効果的な語学指導ができるような知識・指導技術を習得させるため、日本人英語教師とともにオンラインにて合同の研修会を実施した。(R4.1月)

(2) 公益財団法人佐賀県国際交流協会の事業（令和3年度）

事業名	内容
情報収集・提供の高度化事業	外国人住民に対する地域情報の提供及びコミュニケーション支援、特に災害時や緊急時の情報発信・情報共有に役立てるため、広く県民や外国人住民が利用できる情報ネットワークを構築するとともに、ホームページやFacebook等を通じ、多言語で情報発信を行った。
情報紙「Hello Saga」の発行 (外国人向け)	外国人住民に対するコミュニケーションのため、防災・交通安全やさまざまな生活情報をやさしい日本語で記載した情報誌を作成し、外国人住民に提供した。 ・発行：年2回 各2,500部 ・配布先：賛助会員、市町、図書館、国際交流団体等
SPIRA日本語スピーチコンテスト	外国人住民の日本語学習促進のため、日本語学習の成果発表の場となる日本語スピーチコンテストを実施した。 ・日時：R3.10.17 ・参加者数：青少年部門4名、成人部門11名 計15名
地域日本語教室支援事業	外国人住民に対するコミュニケーション支援のため、外国人住民に日本語指導を行う地域日本語教室に対し、教材費等の教室運営に要する経費の助成や広報支援を行った。 ・支援実績数：8教室
SPIRA日本語学習ボランティア研修	外国人住民が日本語を習得できる環境整備のため、日本語指導ができるボランティアを養成するための研修会を実施した。 ・日時：R3.12.10 ・講師：北九州国際交流協会 事業推進課主任 矢野花織 氏 ・参加者数：23名
教育支援事業	日本語学習サポーターや子ども通訳サポーターの派遣、及びサポーター養成講座を実施した。 ・派遣実績：子ども日本語学習サポーター 81件 子ども通訳・メンタルサポーター 10件 ・子ども日本語学習サポーター養成講座 日程：R3.8.23 講師：とよなかJSL 田中薫 氏 参加者数：16名
情報誌「Hello Saga」の発行 (日本人向け)	県内の国際交流・協力や多文化共生事業に関する情報誌を作成し、情報提供を行った。 ・発行：年4回 各2,500部 ・配布先：賛助会員、市町、図書館、国際交流団体等
SPIRA出前講座	異文化や多文化共生、国際協力の理解促進のため、県内在住の外国人住民や協会職員、県内民間国際協力団体の海外経験豊富な日本人を講師として派遣・紹介し、外国の習慣や文化、多文化共生に関する講座を開催した。 ・派遣件数：53件 ・派遣講師数：74名（延べ） ・受講者数：3,499名
国際交流・協力イベント事業	国際交流・協力・多文化共生に対する理解を深め、活動への参加を促すため、県内の民間国際交流団体やボランティアと協働し、国際交流・協力イベントを実施した。 ・期間：R3.10.1～31 ・場所：県内各地 ・メインイベント：R3.10.31 小城公園 来場者約2,300名
多文化共生等助成事業	県内の多文化共生の地域づくりのため、県内の国際交流団体等が行う多文化共生事業、国際交流事業、国際協力事業に要する経費の一部を助成した。 ・助成件数：多文化共生事業 5件 国際交流事業（国内） 2件
多文化共生情報発信事業	地域社会全体の意識啓発や外国人住民の自立及び社会参画を促進するため、外国人住民等による多文化アート展の開催やラジオ放送を実施した。 ・ラジオ放送（えびすFM） 毎月1回（年間12回） ・多文化アート展 佐賀商工ビル、ゆめタウン佐賀、佐賀市立図書館の計3箇所にて展示会開催

(3) 市町の事業（令和3年度）

市町名	事業名	事業の概要
佐賀市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> <li>・留学生奨学金給付事業</li> <li>・グレンズフォールズ市との交流</li> <li>・釜山広域市蓮堤区との交流</li> <li>・クサク村との交流</li> <li>・連雲港市との交流</li> <li>・東京オリンピック選手団受入推進</li> <li>・日本語弁論大会開催</li> <li>・佐賀市在住外国人懇話会</li> <li>・地域国際化推進助成事業</li> <li>【民間団体等の主催事業】</li> <li>○佐賀市国際交流協会</li> <li>・国際理解講座</li> <li>・在住外国人によるパネルディスカッション</li> <li>・留学生オリエンテーション</li> <li>・国際家庭料理講座</li> <li>・やさしい防災食セミナー</li> <li>・子育て支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流員（CIR）1名</li> <li>・私費留学生に対し、月額20,000円を助成（20名）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度交流事業そのものを中止</li> <li>・トヒョン小児童訪問団、公式訪問団の受入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>・中学生生徒訪問団の派遣、クサク村からの友好親善訪問団の受入を予定していたが新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>・公式訪問団と経済訪問団の受入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>・オリンピックパラリンピックに向けた機運醸成のため、フィンランド大使館で開催された佐賀県のPRイベントへの経費を一部負担</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により無観客で開催（出場者数12名）</li> <li>・佐賀市の多文化共生社会の推進と在住外国人にとって住みやすいまちづくりを推進するため、在住外国人と有識者からなる懇話会を開催</li> <li>・NPO法人が主催するフェアトレードを考え理解を深めるためのイベントに助成金を交付</li> <li>・多文化理解・多文化共生、人道支援の推進を目的とした講座を2回開催。うち1回は新型コロナウイルス感染症に配慮し、Zoomで開催（参加者数51名）</li> <li>・1月開催予定をしていたが、新型コロナ感染症の影響で延期</li> <li>・市内の大学の新入留学生を対象にしたオリエンテーションを開催予定であったが、コロナウイルス感染症の影響により開催中止</li> <li>・料理を作りながら交流を深めるために、多国籍料理講座、日本料理講座など2回開催（参加者数31名）</li> <li>・災害時に役立つ耐熱ポリ袋を使う湯煎調理を体験し、災害時の備蓄品、避難所での心構えを学習（7名）</li> <li>・参加者同士のネットワークの構築に努めるために、外国につながる子どもと保護者を対象に、困りごとに関する相談会を開催。（参加者数11名）また、新1年生になる子どもを持つ保護者を対象に、入学準備に向けたサポートを佐賀市教育委員会と連携し開催</li> </ul>

市町名	事業名	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バルーンフェスタホームステイ事業</li> <li>・スポーツ交流会</li> <li>・初級日本語集中講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民団体がわーるどりんと共催で、保護者の悩みを聞く場や子ども同士の交流からネットワーク構築を図るために意見交換会やワークショップを開催（参加者数 107 名）</li> <li>・令和 3 年度「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」が新型コロナウイルス感染症で、無観客、国内のみの大会となり、事業を中止</li> <li>・バドミントン、卓球、バスケット他軽スポーツを通して市民との親睦を図るために交流会を開催（参加者数 30 名）</li> <li>・日本語学習をスムーズに進めてもらうため、在住外国人を対象に、日本語集中講座を 3 回開催（受講者数 13 名）</li> </ul>
唐津市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹都市職員相互派遣</li> <li>・韓国麗水市との交流</li> <li>・韓国西歸浦市との交流</li> <li>・東京 2020 オリンピック 3 人制バスケット男子セルビア代表事前キャンプ受入</li> <li>・外国青年招致事業</li> <li>【民間団体等の主催事業】</li> <li>○唐津市国際交流協会</li> <li>○唐津ボランティアガイド</li> <li>○唐津日本語教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※休止中</li> <li>・唐津市立第五中学校職場体験への協力（R3. 12. 9）</li> <li>・第 12 回済州国際青少年フォーラムの招請に伴うリモート参加（R3. 11. 12～11. 14）（参加者数 3 名）</li> <li>・青少年絵画交流（R3. 9～R4. 1）（参加者数 唐津市 51 名）</li> <li>・WEB 市長面談（R4. 2. 15）</li> <li>・選手 5 人、スタッフ 4 人 計 9 人（R3. 7. 13～R3. 7. 20）</li> <li>・外国語指導助手（ALT）11 名 ※うち 1 名市独自事業、6 名委託</li> <li>・唐津市と海外との繋がりがあある映画会「唐津に縁のある映画会」の開催（R3. 12. 3～12. 4）（参加者数 2 日間延べ 125 名）</li> <li>・来訪外国人に対する案内通訳養成研修会（R3. 12. 3～12. 4）（参加者数 15 名）</li> <li>・市内の外国人住民に対するボランティアによる日本語教室開催（通年※新型コロナウイルス感染症の影響により休止期間あり）</li> </ul>

市町名	事業名	事業の概要
鳥 栖 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥栖ツアイツ子ども交流事業</li> <li>・国際交流団体との懇談会</li> <li>・こくさいカフェ</li> <li>・外国人のための日本語教育事業</li> <li>・市内に住む外国人のエッセイ「こんにちは鳥栖！」</li> <li>・やさしい日本語クイズ</li> <li>・がいこくじんのかたへ</li> <li>・出前講座</li> <li>・「やさしい日本語」職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアイツ市の学生を受入予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて交流を行った。(R3. 8. 15)</li> <li>・市内の国際交流団体との会議を開催 (5 回)</li> <li>・市内の国際交流団体との共催で「こくさいカフェ」(グラウンドゴルフ)を開催(日本人及び海外5か国から47名が参加)(R3. 11. 23)</li> <li>・「生活者としての外国人」のための日本語教室を実施(全21回、外国人延べ91名/にほんごパートナー延べ97名参加)</li> <li>・市内に住む外国人のエッセイ「こんにちは鳥栖！」を市報の奇数月号に掲載</li> <li>・やさしい日本語クイズを市報の奇数月号に掲載</li> <li>・市ホームページに、生活情報や各種相談、自転車のルールなどについて、やさしい日本語と多言語で掲載</li> <li>・市職員が地域に出向き、多文化共生や「やさしい日本語」について説明(参加者数21名)(R3. 12. 13)</li> <li>・市役所の職員を対象に、「やさしい日本語」職員研修を開催(参加者数26名)(R3. 11. 25)</li> </ul>
多 久 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> <li>【民間団体等の主催事業】</li> <li>・早稲田大学留学生地方訪問文化インターンシップ</li> <li>・ボブ・ホーク スカラシップ中学生海外派遣研修事業</li> <li>・多久日本語教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手 (ALT) 3名の活用</li> <li>・早稲田大学外国人留学生受入 【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】</li> <li>・(株)オニザキコーポレーションの協力により中学生2名をオーストラリアの一般家庭にホームステイ 【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】</li> <li>・地域に居住された外国人に日本語の教室 週1回</li> </ul>
伊 万 里 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伊万里市</li> <li>・地域日本語教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁の令和3年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業地域日本語教育スタートアッププログラム採択(2年目)。(R3. 4. 1)</li> <li>※日本語教室「Awesome IMARI」計5回実施。 第1回 「自転車教室」、生涯学習センター、参加者49名(うち外国人22名)。(R3. 7. 11) 第2回 「日本の病院とワクチン接種を知ろう」、オンライン(ZOOM)、参加者43名(うち外国人23名)。(R3. 9. 5) 第3回 「日本人との交流①」、黒川コミュニティセンター、参加者28名(うち外国人10名)。(R3. 10. 3) 第4回 「日本人との交流②」、小城公園、参加者25名(うち外国人10名)。(R3. 10. 31) 第5回 「市役所を知ろう」、オンライン(ZOOM)、参加者59名(うち</li> </ul>

市町名	事業名	事業の概要
伊万里市	○伊万里市国際交流協会 ・中国語教室	外国人 36 名)。 (R4. 1. 23)  ・中国語教室を市民活動支援センターで開講。講師：市多文化共生マネージャー 章潔氏。(火曜班：R3. 6. 8～2. 22 の毎週火曜日 14:00～15:00、計 28 回、受講者 7 名。水曜班：R3. 6. 9～2. 16 の毎週水曜日 18:30～20:00、計 27 回、受講者 15 名。)
	○黒川町まちづくり運営協議会 ・外国人実習生との交流事業	・「外国人実習生との交流事業 (収穫および食事会)」を黒川コミュニティセンターで開催。外国人技能実習生 6 名参加。(R3. 6. 26)
	○波多津町まちづくり運営協議会 ・国際交流事業企画	・波多津町国際交流事業企画「日本の食と文化でもてなそう！」を波多津コミュニティセンターで開催。外国人技能実習生 11 名参加。(R3. 7. 18)
	○伊万里市 ・シンポジウム	・伊万里市主催のシンポジウム「コロナ禍における地域日本語教室」を市民図書館で開催。講師は文化庁地域日本語教育アドバイザーの西原鈴子氏、仙田武司氏、高柳香代氏。参加者 68 名。(R3. 10. 20)
	○県日中友好協会 ・中国語スピーチコンテスト	・「第 39 回中国語スピーチコンテスト佐賀県大会」開催。伊万里市中国語教室から計 6 名が参加。 朗読の部：吉村恭太さん・立部成実さん (第 3 位)。 暗誦の部：佐藤和幸さん (第 2 位) 弁論の部：大木早苗さん (第 2 位)。(R3. 10. 23)
	○県国際交流協会 ・国際フェスタ	・小城公園で開催された「2021 さが国際フェスタ」に伊万里市と市日中友好協会で合同ブースを設置。(R3. 10. 31)
	○伊万里市国際交流協会 ・中国語教室	・第 4 回「中国を知る」市民公開講座を市民活動支援センターで開催。 講師：市多文化共生マネージャー 章潔氏。 第 1 講「卓球とサッカー」(R3. 11. 10. 18:30～19:30、受講者数：14 名) 第 2 講「少林拳と太極拳」(R3. 11. 17. 18:30～19:30、受講者数：18 名) 第 3 講「小鹿純子と桜木花道」(R3. 11. 24. 18:30～19:30、受講者数：10 名)
	○伊万里市 ・表敬訪問	・台北駐福岡弁事処の陳銘俊処長ら 4 名が市長表敬訪問。(R3. 12. 6)
	○日韓友好協会 ・クリスマスフェスタ	・「クリスマスフェスタ」を JR 伊万里駅前公園で開催。(R3. 12. 11)
	○市日中友好協会 ・餃子会	・市日中友好協会主催の餃子会を大坪コミュニティセンターで開催。深浦会長と大連市中日友好協会の于建軍会長とオンライン会議で新年挨拶。大連市中日友好協会九州事務所の王恩念所長、九州首席代表の張巒氏、株式会社アフロシーの上田一雄代表取締役が来賓として参加。(R3. 12. 19)
○伊万里市国際交流協会 ・国際交流ひろば	・国際交流ひろば【講師：外国人 3 名 (アメリカ 1 名、コソボ共和国 1 名、ジンバブエ 1 名)】を大坪コミュニティセンターで開催、市内の小学生など 58 名が参加。(R3. 12. 19)	

市町名	事業名	事業の概要
武雄市	<p>○外国人相談窓口の設置</p> <p>【民間団体等の交流事業】</p> <p>○たけおワールドフレンズ (TWF)</p> <p>・姉妹都市交流事業</p> <p>・在住外国人との交流事業</p>	<p>・毎週月・金曜日（祝日除く）の9時から12時に開設し、英語での対応を行っている。その他の言語は、県の機関と連携し対応している。</p> <p>・セバストポール市からの訪問団の受入れ、およびセバストポール市へのたけおワールドフレンズの派遣は、令和元年度から新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を中止している。</p> <p>・食文化やスポーツを通じた交流イベントの開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止した。</p>
鹿島市	<p>・韓国全羅南道高興郡との交流</p> <p>・釜山外国語大学校との交流</p> <p>・第37回鹿島ガタリンピック</p> <p>・外国青年招致事業</p>	<p>・鹿島ガタリンピックに高興郡交流団が例年参加しているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い鹿島ガタリンピックが中止となり、交流は未実施</p> <p>・鹿島ガタリンピックに教授・学生が例年参加しているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い鹿島ガタリンピックが中止となり、交流は未実施</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止</p> <p>・外国語指導助手（ALT）2名の活用 （R3. 9. 13～R4. 7. 31）1名、（R3. 10. 4～R4. 7. 31）1名</p>
小城市	<p>・小中学校外国語講師活用事業</p> <p>・小城市成人式</p> <p>・さが国際フェスタ in 小城市</p> <p>・中国浙江省海鹽県との交流事業</p>	<p>・外国語指導助手（ALT）の活用、民間講師7名 小・中学校の英語教育及び英語活動実施</p> <p>・式典リーフレット英語表記を追加、成人式参加者421名に配布 外国人参加者1名</p> <p>・公益財団法人佐賀県国際交流協会との共催で、さが国際月間におけるメインイベントの開催。 場所：小城公園グラウンド 来場者数：約2,300名</p> <p>・海鹽県民と小城市民の絵画・書道による交流 （海鹽県民の作品を市内公共施設および中学校で巡回展示）</p>
嬉野市	<p>・外国青年招致事業</p> <p>・在住外国人向け日本語教室</p>	<p>・外国語指導助手（ALT）1名の活用</p> <p>・国際交流員（CIR）1名の活用</p> <p>・地域日本語教室「カフェこくさいじん」を実施（月2回）</p>
神崎市	<p>・国際交流事業</p>	<p>・友好姉妹都市フランス・ボークール市との交流 コードローン・シムーン機（レプリカ）完成披露目式典への祝辞送付（R3. 7. 2） 市内小学校から現地小学校への手紙・色紙送付（R3. 9月）</p> <p>・韓国靈岩郡 朗州（ナンジュ）中学校との交流（神崎中学校） 新型コロナウイルス感染症の影響により、訪韓は中止 神崎中学校から手紙・伝統工芸品を送付</p>

市町名	事業名	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生事業</li> <li>・韓国霊岩郡交流事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国霊岩郡 三湖西（サムホソ）中学校との交流（千代田中学校） 新型コロナウイルス感染症の影響により、訪韓は中止 千代田中学校から手紙・伝統工芸品を送付 三湖西中学校からお礼のビデオレターが届く</li> <li>・中国 山西大学附属中学校との交流（脊振中学校） 新型コロナウイルス感染症の影響により、訪中は中止 山西大学附属中学校から手紙と交流品が届く 脊振中学校から手紙・伝統工芸品を送付</li> <li>・文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムを活用した日本語教室の試行。 (R3.7月、R3.8月、R3.10月、R3.12月、R4.2月 5回実施)</li> <li>・相互に訪問団の受入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>
吉野ヶ里町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> <li>・日本語教室スタートアッププログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手（ALT）2名の活用</li> <li>・文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業地域日本語教育スタートアッププログラム採択（R3.4月）</li> </ul>
基 山 町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基山町多文化共生事業「国際交流音楽祭」の開催</li> <li>・基山町主催日本語教室の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を通じて、住民と外国人の交流を深め、多文化共生の推進を図るために国際交流音楽祭を開催した。 (参加団体：一般公募7団体、ゲスト1組 観覧者数：来場者約170名 ライブ配信視聴：最大同時接続323名)</li> <li>・基山町に在住、もしくは基山町内の企業、学校に通う外国籍町民を対象とした日本語教室を開催 (オンラインweb会議システムを活用して2回開催)</li> </ul>
上 峰 町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日韓友好上峰町青少年驪州市訪問事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延したため、訪問事業中止</li> </ul>
みやき町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語教室</li> <li>【民間団体等の主催事業】</li> <li>・国際交流食文化交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内在住外国人を対象にした日本語教室を開催（オンライン、対面、それぞれ毎月1回）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>
玄 海 町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> <li>・国際交流事業</li> <li>・英語教室</li> <li>・保小連携英語活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手（ALT）1名の活用</li> <li>・友好姉妹校のオーストラリアのコロワルスクール受入れ（新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったためポスターや手紙による交流）</li> <li>・友好姉妹都市の韓国釜山広域市機張郡の首長と飲食業組合長、及び交流のあるフランスグラブリース町の首長・副市長と新年の挨拶状交換</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>・保育園及び玄海みらい学園で交流活動を実施</li> </ul>

市町名	事業名	事業の概要
有田町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> <li>・英会話教室</li> <li>・英語ガイド</li> <li>・日本語教室</li> <li>・保育園・ドイツふれあいタイム</li> <li>・外国人対応セミナー</li> <li>・国際交流員による来訪者案内</li> <li>【民間団体の交流事業】</li> <li>○陶都有田国際交流協会</li> <li>・ドイツ親子ふれあいタイム開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT) 1名活用(～R4.3月)</li> <li>・国際交流員(CIR) 1名の活用</li> <li>・有田町民などを対象に英会話教室を開催(オンラインで毎月4回)</li> <li>・町内の観光ガイドを対象に英語でのガイド学習会を開催(オンラインで毎月3回)</li> <li>・町内在住外国人を対象にした日本語教室を開催(オンラインで毎週1回)</li> <li>・町立保育園で、年長児、年中児を対象に毎月1回ドイツのことば、文化を紹介</li> <li>・有田を訪れる外国人のお客様への対応スキル向上を図るため、有田観光協会が主催する英語講座にCIRを講師として派遣(R4.1月～3月 計5回)</li> <li>・ドイツなどからの来訪者に対する町内観光案内等</li> <li>・国際交流員により、町内の小学生とその保護者を対象にドイツの聖ニコラウスの日にお菓子を入れるくつした作りおよびドイツの習慣などの紹介を行った。</li> </ul>
大町町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年雇用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT) 1名の活用</li> </ul>
江北町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年招致事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT) 1名の活用</li> </ul>
白石町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国青年語学指導助手設置</li> <li>・多文化共生タウンミーティング</li> <li>【民間団体の交流事業】</li> <li>・しろいしWA!WA!WA!日本語交流教室</li> <li>・バドミントン交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT) 3名の活用</li> <li>・県国際課と共催で、地域の外国人住民と意見交換を行った。</li> <li>・在住外国人への日本語交流教室及びイベントの開催。町とボランティア協働で活動を行う。R3.7月より第1、3火曜日に開催。</li> <li>・日本語交流教室の一環でバドミントン交流会を開催した。</li> </ul>

## (4) 外国語によるパンフレット等の作成状況

令和4年3月末現在

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
佐賀県	在住外国人のための生活ガイド	生活ガイドリーフレット	日、英、中、韓、 ベトナム、 インドネシア、 ネパール、タガログ、 シンハラ、タイ ミャンマー	A6 16	佐賀県国際交流協会
	医療通訳サポーター派遣案内	リーフレット	日、英、中、韓	A5 4	佐賀県国際交流協会
	九州佐賀国際空港ホームページ	九州佐賀国際空港に関する情報を掲載	英、中、韓		空港課
	唐津港 (Port of Karatsu)	唐津港(物流)紹介 (改訂)	英	A4 8	佐賀県唐津港 利用促進協議会
	伊万里港 (Port of Imari)	伊万里港(国際コンテナ 定期航路)紹介 (改訂)	英、中	A4 8	佐賀県伊万里港 振興会
	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館案内	館内案内	英、中、韓	A3両面 八つ折	博物館・美術館
	佐賀県立九州陶磁文化館 案内パンフレット	館内案内パンフレット	英、韓、独、 中(簡・繁)	三つ折	九州陶磁文化館
	佐賀県立九州陶磁文化館 図録「土と炎」	図録「土と炎」 (販売用)	英	A4 31	九州陶磁文化館
	佐賀県立九州陶磁文化館 館内案内システム	館内案内システム (タブレット)	英、韓、 中(簡・繁)		九州陶磁文化館
	名護屋城博物館案内	施設案内	英、韓	2 四つ折	名護屋城博物館
	名護屋城跡探訪マップ	城跡マップ	英、韓	2 四つ折	名護屋城博物館
	名護屋城博物館展示案内	展示案内	英、韓	32	名護屋城博物館
	名護屋城博物館音声ガイドシステム	音声ガイド	英、韓、 中(簡・繁)		名護屋城博物館
	佐賀城本丸歴史館館内イラスト マップ	館内マップ	英、韓、 中(簡・繁)	A4 三つ折	佐賀城本丸歴史館
	-	館内案内音声ガイドシステム	英、韓、中		佐賀城本丸歴史館
	佐賀県立宇宙科学館	施設紹介	英、韓、 中(簡・繁)	リーフレット	宇宙科学館
	THE SPIRIT OF THE SAMURAI	海外キャンプ誘致プロ モーション動画	英、西		スポーツ課
	Training Camps in SAGA	海外キャンプ誘致ガイド	英	A5両面 46	スポーツ課

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
佐賀県	SAGA CITY COFFEE MAP	カフェ、レストラン紹介マップ	英	30cm角 12折	スポーツ課
	KARATSU CITY COFFEE MAP	カフェ、レストラン紹介マップ	英	30cm角 12折	スポーツ課
	DOGANSHITATO?	リーフレット	英、韓、 中(簡・繁) 日本語併記	リーフレット	(一社) 佐賀県観光連盟
	YOUKOSO SAGA	県内マップ	英	A4 16 八つ折	(一社) 佐賀県観光連盟
	佐賀之旅	県内マップ	中(簡)	A1	(一社) 佐賀県観光連盟
	佐賀之旅	リーフレット	中(簡)	リーフレット	(一社) 佐賀県観光連盟
	佐賀慢旅行	県内ガイド	中(簡)	B5 40	(一社) 佐賀県観光連盟
	玩日本 佐賀	県内ガイド	中(繁)	A5 72	(一社) 佐賀県観光連盟
	SAGA 佐賀	県内ガイド	中(繁)	A5 30	(一社) 佐賀県観光連盟
	Saga Trip Genius	県内ガイド	英	B5 57	(一社) 佐賀県観光連盟
	SAGA「佐賀」	県内ガイド	タイ	A5 100	(一社) 佐賀県観光連盟
	Omotenashi Saga	県内ガイド	韓	A5 101	(一社) 佐賀県観光連盟
	筑後佐賀 深度体験日本	広域観光ガイドマップ	中(繁)	A4 24	政策部企画チーム
	原子力防災のてびき	防災パンフレット	英	A4 24	危機管理防災課
	九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクト	プロジェクト紹介	英、韓、 中(簡・繁)	6	(公財) 佐賀国際重粒子線 がん治療財団
	STOP the Domestic Violence	DV防止リーフレット	英、中、韓、 タイ、タガログ	4	男女参画・女性の 活躍推進課
	SagaBeef!Map	店舗紹介	英	A3 四つ折	流通・貿易課
	佐賀牛	商品紹介	英、中(繁)	1 両面	(公財) さが県産品流通 デザイン公社
	日本遺産「日本磁器のふるさと肥前」公式ガイドブック	パンフレット	英、韓、 中(簡・繁)	A4 20	「肥前窯業圏」 活性化推進協議会
	佐賀県窯業技術センター紹介	案内パンフレット	英	A4 10	窯業技術センター

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
	佐賀県吉野ヶ里遺跡 「北墳丘墓」	吉野ヶ里遺跡紹介リーフ レット	英、韓、中、 台、タイ	リーフレット	吉野ヶ里公園 管理センター
佐賀県	吉野ヶ里歴史公園 「園内マップ」	吉野ヶ里歴史公園紹介 リーフレット	英、韓、中、 台、タイ	リーフレット	吉野ヶ里公園 管理センター
	Saga (This Time)	フィリピン映画「This Time」ロケ地マップ	英	A4 12	文化課 フィルムコミッ ション
	Saga (HAGGANG KAILAN?)	フィリピン映画 「HAGGANG KAILAN?」ロ ケ地マップ	英	A4 12	文化課 フィルムコミッ ション
	Saga (BEETWEEN MAYBES)	フィリピン映画 「BEETWEEN MAYBES」ロ ケ地マップ	英	A4 4	文化課 フィルムコミッ ション
	Saga (Kintsugi)	フィリピン映画 「Kintsugi」ロケ地マッ プ	英	A4 12	文化課 フィルムコミッ ション
	Saga (The Missing)	フィリピン映画「The Missing」ロケ地マップ	英	A4 12	文化課 フィルムコミッ ション

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
佐賀市	ぬる湯くつろぎきっぷチラシ	温泉とバス往復乗車券の告知チラシ	英、韓、中	A3 二つ折	交通政策課
	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館パンフレット	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館の紹介	英、韓、中（簡・繁）	四つ折り	歴史・文化課
	世界文化遺産 明治日本の産業革命遺産 三重津海軍所跡 (ちらし)	三重津海軍所跡の紹介	英、韓、中（簡・繁）	A4両面	歴史・文化課
	SITES OF JAPAN'S MEIJI INDUSTRIAL REVOLUTION IRON AND STEEL, SHIPBUILDING AND COAL MINING (ダイジェストパンフレット)	世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の紹介	英、中	A4 72	歴史・文化課 （「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会作成）
	SITES OF JAPAN'S MEIJI INDUSTRIAL REVOLUTION IRON AND STEEL, SHIPBUILDING AND COAL MINING (ミニパンフレット)	世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の紹介	英、中	A4 22	歴史・文化課 （「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会作成）
	アクセスガイドマップ (全体)	世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」各構成資産への周遊マップ	英	縦525mm× 横745mm 両面 12折	歴史・文化課 （「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会作成）
	アクセスガイドマップ (佐賀エリア)	三重津海軍所跡を含む佐賀エリア周遊マップ	英	縦525mm× 横745mm 両面 12折	歴史・文化課 （産業遺産国民会議作成）
	佐賀市大隈重信記念館(チラシ)	大隈重信記念館の紹介	英、韓、中（簡・繁） 日本語併記	A4両面	観光振興課
	佐賀バルーンミュージアム	佐賀バルーンミュージアムの紹介	英、韓、中（簡・繁） 日本語併記	400mm× 210mm ジャバラ折	観光振興課
	佐賀バルーンミュージアム館内ガイド	佐賀バルーンミュージアムの館内ガイド	英、韓、中（簡・繁） 日本語併記	B4 三つ折＋ 二つ折	観光振興課
	佐賀市歴史民俗館	歴史民俗館の紹介	英、韓、中（簡・繁） 日本語併記	外六つ折り	観光振興課
	柳町	佐賀市柳町散策マップ	英 日本語併記	A3両面 八つ折	観光振興課
	佐賀城下ひなまつり	ひなまつりの紹介	英、韓、中（簡・繁） 併記	A4両面	佐賀城下ひなまつり実行委員会 （（一社） 佐賀市観光協会）
	SAGA MAP	佐賀市の観光地図	英 日本語併記	A3	観光振興課
	#SAGA_CITY	佐賀市観光案内パンフレット	英、韓、中（簡・繁）	ヨコ891mm× タテ297mm (8回ジャバラ折)	（一社） 佐賀市観光協会
	佐賀市大隈重信記念館(リーフレット)	大隈重信記念館の紹介	英、韓、中（簡・繁） 日本語併記	A4三つ折	観光振興課
	Sagabai 1 Day Passport	佐賀市営バス路線の市内周遊パスポート（バルーンミュージアムと大隈重信記念館入場券付き）紹介のチラシ	英 日本語併記	A4両面	（一社） 佐賀市観光協会
ラムサール条約湿地 東よか干潟	ラムサール条約湿地 東よか干潟の紹介パンフレット	英、韓、中（簡・繁）	A5 6 内開き	環境政策課	

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
佐賀市	東よか干潟ビジターセンター ひがさす	東よか干潟ビジターセン ター ひがさすの紹介 リーフレット	英、韓、 中(簡・繁)	A4 3つ折	環境政策課
	佐賀市清掃工場	佐賀市清掃工場の紹介パ ンフレット	英	A4 12	循環型社会推進課
	佐賀市エコプラザ	佐賀市エコプラザの紹介 パンフレット	英	A4 三つ折	循環型社会推進課
	外国人のためのごみ出しガイド	佐賀市の家庭ごみの分け 方・出し方のガイドブック	英、韓、 中(繁)、ベト ナム、タガロ グ、ネパール、 インドネシア、 ミャンマー	A4 12	循環型社会推進課
	外国人のためのごみ出しガイド あります	外国人のためのごみ出し ガイド、エコプラザの紹 介用チラシ	英 日本語併記	A4両面	循環型社会推進課
	病気を広げないためのごみの出 し方	感染症対策のごみの出し 方チラシ	英、韓、 中(繁)、ベト ナム、タガロ グ、ネパール、 インドネシア、 ミャンマー	A4両面	循環型社会推進課
	【Impoetant】 2021 After School Kid's Club 「Menbaership Guide」	放課後児童クラブの入会 申し込みについて	英語	7枚(様式 等を含む)	子育て総務課
	Saga City Public Library Access Service Information	佐賀市立図書館の利用案 内	英語	A4四つ折り	佐賀市立図書館
	佐賀市立図書館使用指南	佐賀市立図書館の利用案 内	中国語	A4四つ折り	佐賀市立図書館
唐津市	唐津焼マップ	唐津焼の案内マップ	日、英	A2両面 八つ折	からつブランド・ ふるさと寄附推進 課
	九州オルレ唐津コースパンフ レット	オルレコースの案内	日、韓	コート紙90kg 二つ折り、さ らに巻三つ折	観光文化課
	A MAP OF Karatsu Town Walk	クルーズ観光客に配布す る唐津市観光案内	日、英	A3両面 二つ折	みなと振興課
	Karatsu City Map	唐津市観光案内マップ	英、韓、 中(繁)	A2両面 八つ折 観音開き 又は、A3二つ折	(一社) 唐津観光協会
	唐津観光案内マップ	唐津市観光案内マップ	日、英、韓、 中(繁)	A1両面 八つ折	(一社) 唐津観光協会
	唐津ウォーキングマップ	唐津市観光マップ	日・韓併記	A2両面 四つ折	(一社) 唐津観光協会
	唐津城	施設案内	英、韓、 中(簡・繁) 日本語併記	1	(公財) 唐津市文化事業団
	曳山展示場	展示物の解説	英、韓、 中(簡) 日本語併記	1	(公財) 唐津市文化事業団

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
唐津市	旧高取邸	館内用	英、韓、 中(簡) 日本語併記	1	(公財) 唐津市文化事業団
	末盧館	菜畑遺跡の説明、展示物の解説	英 日本語併記	1	(公財) 唐津市文化事業団
	唐津くんち曳山説明	曳山の解説	日、英、韓、 中(簡)	A5変形 18	唐津ボランティア ガイド
	唐津くんちパンフレット	唐津くんちの解説、巡行図など	英	B5三つ折	観光文化課
	呼子の朝市通りガイドマップ	呼子朝市通りの概要及び朝市の情報	日、英	1	呼子市民センター 産業・教育課
鳥栖市	2020鳥栖市勢要覧	市勢要覧	英 (一部見出しのみ日本語と併記)	32	情報政策課
	How to dispose of garbage and natural resources	ゴミの出し方パンフレット	英	8	環境対策課
	鳥栖市地震防災マップ	防災マップ	英、中、韓	1	総務課
	図書館利用案内	施設案内	中	1	生涯学習課
	上下水道手続き	手続き案内	英	A5 1	上下水道局
多久市	多久聖廟MAP 西溪公園MAP	多久聖廟周辺案内 西溪公園周辺案内	英、韓、中	A3両面 二つ折	商工観光課 多久市観光協会 (公財) 孔子の里
	taku city sightseeing guide map	市内観光案内	英、韓、中	A3両面 四つ折 観音開き	商工観光課
	「龍孫の郷」肥前多久	多久城下散歩道	英、韓、中	B4 Z-CARD	商工観光課
伊万里市	旅のはじまり	観光案内リーフレット	英、韓、 中(簡・繁)	1 両面	シティプロモーション推進課
	旅伊万里	観光パンフレット	英、韓、 中(簡・繁)	22	シティプロモーション推進課
	大川内山みて歩きマップ	大川内山窯元案内地図	英、韓、 中(簡・繁)	1 両面	シティプロモーション推進課
武雄市	九州オルレ武雄コース	ウォーキングマップ	韓	両面ジャバラ 4山折り	商工観光課
	武雄TAKEO. SPA	観光マップ	英、韓、 中(簡・繁)	A3両面	(一財) 武雄市観光協会
	西九州の玄関口武雄	武雄市観光案内ガイドパンフレット	英、韓、 タイ、 中(簡・繁)	A4 10	(一財) 武雄市観光協会

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
鹿島市	鹿島佐賀 ようこそ鹿島へ	観光案内パンフレット	英、韓、 タイ、 中(簡・繁)	A4両面 観音開き	商工観光課
	鹿島グルメマップ	市内グルメガイド	英	50	商工観光課
	鹿島酒蔵ツーリズムGUIDE BOOK	酒蔵紹介	英	18	商工観光課
	HOT!MEKU (ほとめく) 鹿島を まるごと体験しよう!	体験プログラムパンフ レット	英、韓、タ イ、 中(簡・繁)	A4両面 観音開き	商工観光課
小城市	小城公園マップ	小城公園 観光案内地図	英	A3 (A4・2枚)	商工観光課
	小城ing	観光パンフレット	英、中(簡・ 繁)	A5	商工観光課
嬉野市	嬉野ぶらりまっぷ	観光パンフレット	英、韓、 中(簡・繁)	A2 12面 屏風折り	観光商工課
	嬉野ランチ&カフェマップ	グルメガイド	英、韓、 中(簡・繁)	14面 屏風折り	観光商工課
	嬉野Happy Trip	観光パンフレット	英、韓、 中(簡・繁)	6面 屏風折り	観光商工課
	日本三大美肌の湯 佐賀・嬉野 温泉ご宿泊ガイド	宿泊案内	英	両面 12面	観光商工課
	九州オルレ嬉野コース	ウォーキングマップ	韓	A4両面 観音開き	観光商工課
	広川原キャンプ場	キャンプ場パンフレット	英、韓、 中(簡)	A4両面 三つ折	農林整備課
	うれしの茶	うれしの茶についての解 説	英、韓、 中(簡・繁)	A4両面 観音開き	茶業振興課
	うれしの茶交流館 チャオシル	施設案内	英、韓、 中(簡)	A4両面 三つ折	茶業振興課
神埼市	国の名勝 九年庵	九年庵リーフレット	英、韓、 中、台	A4両面 三つ折	商工観光課 神埼市観光協会
	王仁博士顕彰公園	王仁博士顕彰公園リーフ レット	韓	観音開き	商工観光課 神埼市観光協会
吉野ヶ里町	YOSHINO GARI	観光パンフレット	英	A3両面 二つ折り＋ 巻三つ折り	産業振興課 商工観光係
	Welcome to Saga	観光パンフレット	英、韓、中	A2 四つ折り	産業振興課 商工観光係

団体名	タイトル	種類	使用言語	ページ数	担当部署
基山町	多文化共生のまちづくり交通ルールと暮らしのマナーといざというときに	交通ルール、暮らしのマナー冊子	英、中、ベトナム、ネパール	26	まちづくり課 (まちづくり基金活用団体 第7区自治会)
	基山町ゴミ収集カレンダー	ゴミ収集カレンダー	やさしい日本語 英 ベトナム	A3片面	まちづくり課
有田町	有田町観光ガイドブック	有田観光案内地図 観光地の紹介	英、韓、タイ、中(簡・繁)	14	商工観光課 有田観光協会
	有田散策マップ	有田観光案内地図	英、韓、中(簡・繁)	A3両面	商工観光課 有田観光協会
白石町	防災ハザードマップ	防災ハザードマップ	英	B4両面 表紙・裏表紙 紙合わせて 44	総務課 危機管理・防災係
太良町	太良町Travel	観光パンフレット	英、韓、タイ、中(簡・繁)	12	企画商工課 観光係

### 3. 国際交流の推進

#### (1) 姉妹・友好提携交流

##### ア 姉妹友好提携について

###### ◎姉妹友好提携

姉妹友好提携交流とは、国境を越えた都市と都市、学校と学校、あるいは団体と団体が、姉妹縁組みをすることにより、多様な分野で、厚みのある交流を進め、友好親善を深めると共に相互発展を図ることを目的としています。

姉妹都市交流は、第2次世界大戦後、戦争で荒廃したヨーロッパを救おうという機運がアメリカで高まり、ニューヨーク市とヨーク市のように、お互いに縁のある欧米の都市間に友好関係が結ばれたのが始まりと言われていています。

その後この運動は、幅広く国際親善、文化交流、相互理解をも含めるようになり世界的に普及発展しました。

###### ※「姉妹都市」と「友好都市」

「姉妹都市」と類似した用語として、「友好都市」が使われる場合があります。そもそも「姉妹都市」は英語の“Sister City”の訳語として使われるようになった言葉ですが、「姉妹」という言葉には上下があるということで、主に中国との交流において、互惠平等を尊重する立場から、「姉妹都市」の用語を敬遠して、「友好都市」という言葉を用いる場合が多くみられます。

###### ◎提携の手続

###### ◆提携のきっかけ

姉妹友好提携に至るきっかけや、相手方の選定については、一定の基準のようなものがあるわけではありません。過去の実例を見ても、その選定の理由は以下のとおり様々です。

- ① 歴史的結び付き
- ② 地理的・風土的な類似性
- ③ 経済・技術交流
- ④ 文化・スポーツの交流
- ⑤ 各種人的交流

合意書への調印を急ぐことはなく、まず相互訪問や情報の交換等を通じてお互い相手を知り合うことです。その上で可能な交流分野を見極めながら、長期にわたる交流の見通しを持つことが重要で、この間の交流実績が息の長い交流の成否を決するといえます。

###### ◆提携の手順

姉妹友好提携に至る手順についてもそのきっかけが様々であるように、様々な形態があります。一般的な手続の手順は次の通りです。

- ① 相手と市との各種交流の積み重ね及び情報の収集
- ② 姉妹都市提携の意向打診

- ③ 交流の基本方針について相手方との協議
- ④ 提携協議書の内容確定
- ⑤ 合意書への署名・調印式
- ⑥ 姉妹提携に基づく交流開始

提携を行う際、議会の議決または承認を必要とするかについては、法的にはこれを義務付ける規定はありません。しかし、姉妹友好提携は重要な政策決定であり、あらかじめ議会の承認を得て、手続きを進めた方が望ましいでしょう。

#### ◆提携書の作り方

姉妹友好提携の手続は、合意書の署名、調印という形式がとられるのが一般的です。合意を証する文書の名称は、提携書、盟約書、協定書、議定書、共同声明、コミュニケなど様々な用語が使われています。

#### ◆提携書の内容

姉妹友好提携は、地方自治体あるいは各団体の自主的事業として行うものですから、合意書の内容については、自由に作成して構いません。一般的にはあまり詳細、具体的な表現はせず、ごく抽象的に友好親善・相互理解の増進を謳ったものが多いようです。交流を長続きさせるためにも、なるべく概括的、弾力的な対応ができる内容にしておいた方が良いでしょう。

### ◎交流の進め方

- ① 姉妹友好提携を形式だけではない息の長いものとするためには、提携当初は行政が主導して交流を進めていきながらも、次第に民間レベルでの交流へと移行させていくことが重要です。
- ② 友好親善交流のみならず、自らの地域、学校、団体や相手の地域、学校、団体の抱える諸問題を共に考え、協力して解決していこうという両地域の相互発展を図る交流に取り組むことが大切です。
- ③ 双方の経費の負担区分をはっきりさせると共に、できるだけ経費のかからない工夫をすることが重要です。

### イ 全国の状況

(ア) 全国自治体別友好姉妹提携数（令和4年3月31日現在）

・都道府県	43 都道府県	169 組
・市町村	市・区	1,300 組
	町・村	313 組
	合計	1,782 組

(イ) 全国相手国別友好姉妹提携数一覧

(令和4年3月31日現在) (単位: 件)

地域名	国・地域名	都道府県	市	区	町	村	合計
北米	アメリカ	26	355		77		458
	カナダ	2	42		28		72
中南米	コスタリカ		2				2
	ジャマイカ	1					1
	チリ		1				1
	パナマ		1				1
	パラグアイ		2				2
	ブラジル	11	36		11		58
	ペルー		1		3		4
	ボリビア	1					1
	メキシコ	3	5		3		11
	欧州	アイルランド		1			
アゼルバイジャン			1				1
イギリス		4	8		4		16
イタリア		5	27		7		39
ウクライナ			2				2
エストニア			1				1
オーストリア			28		4		32
オランダ			9		2		11
ギリシア			5		3		8
クロアチア			3				3
スイス		1	9		2		12
スウェーデン			3		1		4
スペイン		3	9				12
スロバキア					1		1
スロベニア			1				1
セルビア			1				1
チェコ			2		2		4
デンマーク			5		2		7
ドイツ		6	41		9		56
ノルウェー			3		1		4
ハンガリー			4		1		5
フィンランド			2		3		5
フランス		7	39		8		54
ブルガリア			2				2
ベラルーシ			1				1
ベルギー			8				8
ポルトガル			7				7
ポーランド				2		2	
モルドバ		1				1	
ラトビア		1		1		2	
リトアニア		1				1	
ルーマニア		2		1		3	
ロシア	11	33		4		48	

地域名	国・地域名	都道府県	市	区	町	村	合計
大洋州	オーストラリア	6	78		23		107
	ニュージーランド		30		14		44
	パプアニューギニア		1				1
	パラオ	2					2
	マーシャル諸島				1		1
	インド	3	3				6
アジア	インドネシア	4	2		1		7
	カンボジア		1		1		2
	スリランカ		3				3
	タイ	2	4				6
	ネパール		3		1		4
	フィリピン	1	13		6		20
	ブータン		1				1
	ベトナム	2	4				6
	マレーシア		3		1		4
	ミャンマー		1				1
	モンゴル	2	5		1		8
	韓国	19	119		27		165
	中国	47	289		43		379
台湾		26		13		39	
中東	アラブ首長国連邦	1					1
	イスラエル		1				1
	トルコ		5		2		7
アフリカ	ウガンダ		1				1
	エジプト	1					1
	カメルーン		1				1
	チュニジア		1				1
合計		171	1,300	314		1,785	

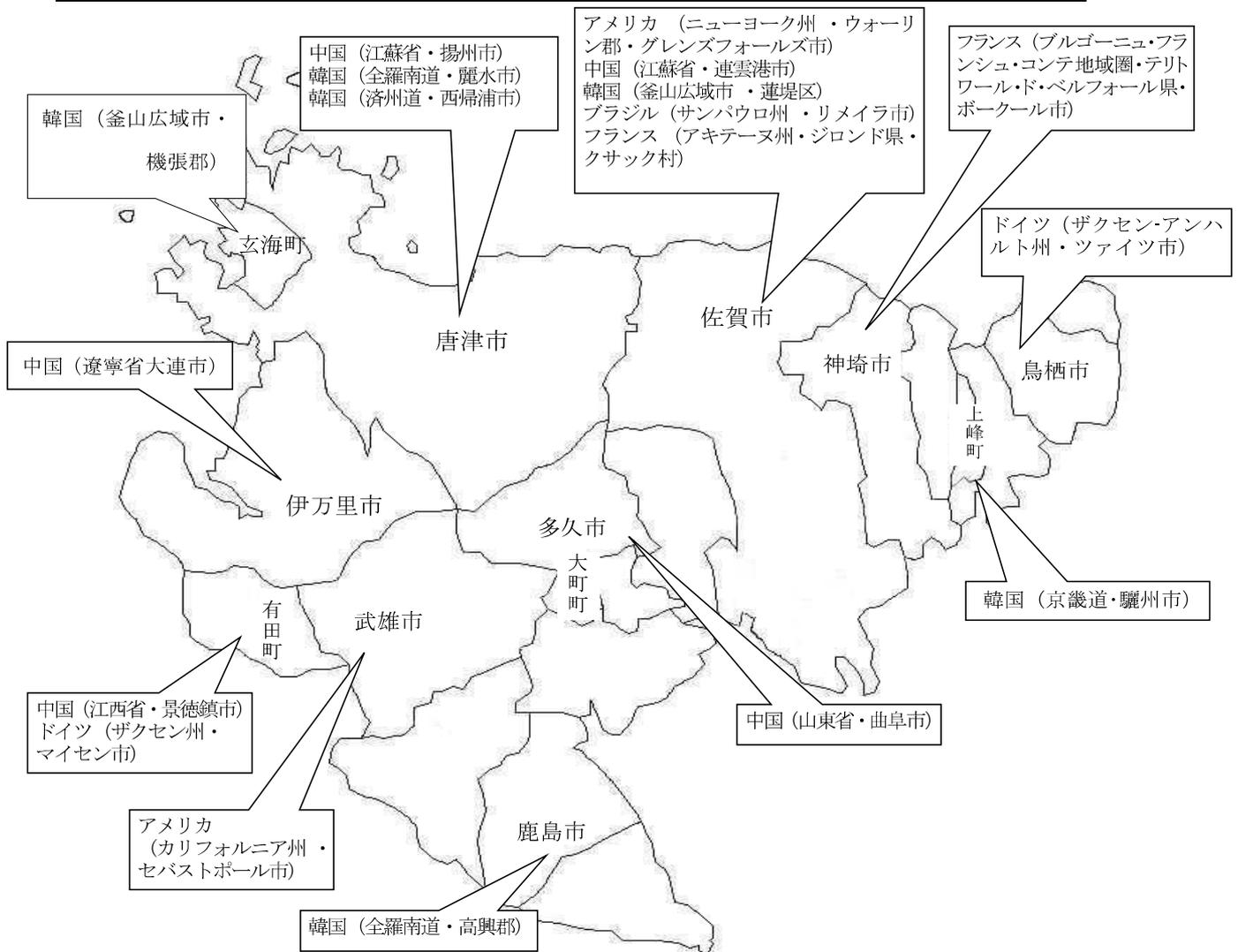
□相手国・地域数 71か国・地域 (うち都道府県提携分 25か国)

調: 一般財団法人自治体国際課協会

ウ 佐賀県の状況

(ア) 相手国別友好姉妹提携一覧

相手国	佐賀県	市町												計	
		佐賀	唐津	鳥栖	多久	伊万里	武雄	鹿島	神埼	上峰	玄海	有田	大町		
アメリカ		1					1								2
中国		1	1		1	1							1		5
韓国	1	1	2					1		1	1				7
フランス		1							1						2
ドイツ				1									1		2
ブラジル		1													1
計	1	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	19	



## (イ) 県の状況

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
佐賀県	韓国 全羅南道 平成23年1月25日	平成4年から日韓海峡沿岸県市道知事会議において関わりがあり、平成8年から職員の相互派遣による交流を開始し、同年には友好訪問団を派遣。これまで佐賀県から16名の職員を全羅南道に派遣し、全羅南道の職員を17名受入れている。こうした関係を踏まえ、幅広い分野での交流を目的として、友好交流協定を締結した。	朝鮮半島南西部に位置し、西は黄海に面している。入り組んだ地形に2,000余りの島々が存在する。温暖な気候で干潟があるなど自然が豊か。農業、カキや海藻の海産物の生産が盛んである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀県と全羅南道オンライン会議（佐賀県：国際課長ほか5名 全羅南道：朴国際交流チーム長ほか2名） （R3.4月、6月）</li> <li>・日韓海峡沿岸県市道知事オンライン会議（R3.12月）</li> <li>・公務員人事交流研修事業で派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>
佐賀県 (参考)	*中国 遼寧省 平成23年10月25日	平成7年から交流を開始。平成11年からは職員交流を開始し、佐賀県から7名の職員を遼寧省政府に派遣、遼寧省から13名の職員の受入を行っている。こうした取組みにより、両者間の強固な関係が構築されてきたことを受け、友好協力パートナーシップの確立に関する協定を締結した。	中国東北地域の南部に位置している。省都である瀋陽市は東北部最大の都市であり、南部には港湾都市の大連市がある。主産業は重工業。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遼寧省・日本友好交流大会（8月）</li> </ul>
	*中国 貴州省 平成24年2月13日	平成11年から交流を開始し、これまで佐賀県側から農業分野での技術協力を中心に行ってきた。平成24年からは職員交流を開始し、佐賀県から3名の職員を貴州省政府に派遣、貴州省から4名の職員の受入を行っている。また、訪問団の相互派遣を行うなどして両者間の信頼関係を築いてきたことを背景とし、さらなる交流発展を目的として、友好交流に関する合意書を交わした。	中国南部の内陸に位置し、平均海拔は1,100mで平地が少ない独特の地形を成す。主産業は農業で、茅台酒(マオタイ酒)は全国8大名酒として有名。鋳工業も盛んである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴州省外事弁公室とのオンライン会議（4月）</li> <li>・貴州省と佐賀県の高校で学生交流を実施（11月）</li> </ul>

\*中国(遼寧省)については「友好パートナーシップの確立に関する協定」の締結であり、中国(貴州省)については、「友好交流に関する合意書」を交わしている。

## (ウ) 市町の状況

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
佐賀市	アメリカ ニューヨーク州 グレンズフォールズ市及 びウォーリン郡 昭和63年9月23日	昭和61年、佐賀インターナショナルバルーンフェスタに、アメリカ・グレンズフォールズ市のチームが参加したのを機に、バルーンが盛んであるという共通点に加えて、自然・歴史・文化面でも共通点が多いことから姉妹提携がなされた。	ニューヨーク州の北部に位置する、人口約8万人の美しいリゾート地	・新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度交流事業そのものを中止
	韓国 釜山広域市・蓮堤区 平成10年10月9日	民間のゲートボール交流が始まりで、10年来の交流を続けている。行政や青少年の交流の深まりを受けて、真の隣人としての友好と相互理解を期して姉妹都市の締結をした。	釜山広域市中央部に位置する人口約21万人の行政区。区庁、市庁がある。	・トヒョン小児童訪問団、公式訪問団の受入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	中国 江蘇省・連雲港市 平成10年11月27日	徐福がきっかけで、平成10年以来相互交流を続けてきた。アジアの隣人としての市政レベルでの友好促進を目指して友好都市の締結をした。	江蘇省北部・黄海に面し、上海と青島の間接地に位置する港湾都市。徐福の生誕地とされている。人口460万人余り。	・公式訪問団の受入を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	ブラジル サンパウロ州 リメイラ市 昭和56年4月16日	双方に工場を持つ「味の素(株)」が仲介役となり、姉妹都市提携に至った。リメイラ市、旧諸富町共に農業を中心とした商工都市であるという点から、お互いに多面的交流をすることにより、お互いの交流にも役立つということから姉妹都市提携した。	サンパウロ市の北方約250kmの内陸地にあり、人口28万人で主産業はオレンジ、コーヒーなどの農業が主。	
	フランス アキテーヌ州 ジロンド県 クサク村 昭和63年4月19日	良質なワインの産地として知られるフランスのクサク村と「どんぐり村」の開発により地域の活性化を図る三瀬村との姉妹都市提携がなされた。	フランス共和国ボルドー市の北西37km、ジロンド川沿いのメドック地方に広がるぶどう園地帯の真ん中に位置し、面積20km <sup>2</sup> 、人口約2,100人、面積の約4割がぶどう園で、ワイン生産を中心とした農業が展開されている。	・中学生生徒訪問団の派遣、クサク村からの友好親善訪問団の受入を予定していたが新型コロナウイルス感染症の影響により中止

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
唐津市	中国 江蘇省・揚州市 昭和57年2月22日	昭和47年の日中国交正常化以来、日中両国の友好促進に寄与するため、中国のいずれかの都市と友好関係を結ぶ計画がなされ、昭和53年の第1次から昭和56年の第4次まで、市、市議会、市民の各界代表を中国に派遣し、古き文化遺産と風光美の中にも生産都市としての調和を図りながら、今後一層の発展が期待される揚州市を選定し、友好都市締結に至った。	南京から長江に沿って100km下流にある人口約460万人の古都。鑑真和上ゆかりの地。	・日中韓友好姉妹都市囲碁交流大会が揚州市で開催予定だったが、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により延期となり、令和3年度の交流は未実施
	韓国 全羅南道・麗水市 昭和57年3月5日	唐津市と麗水市は地理的にも密接な関係があり、昭和45年唐津ロータリークラブの姉妹結縁を皮切りに各種民間5団体が次々と姉妹結縁されたことにより、市民ぐるみの気運が高まり姉妹都市締結に至る。	韓国南海岸のほぼ中心に位置し、海上交通の拠点となっている美しい港町。人口約28万人。BIE認定2012麗水世界博覧会を開催。現在は韓国有数の夜景を誇る観光都市。	・唐津市立第五中学校職場体験への協力 (R3.12.9)
	韓国 済州特別自治道・西歸浦市 平成6年9月14日	平成3年、西歸浦市が下水道建設の視察で唐津市を訪れたのが始まり。その後ハウスミカン施設、水産加工施設等視察や議員団の相互訪問で親善を深め合い、人口、農産業、観光など良く似た両市は姉妹都市締結に至る。	韓国西南端の済州島にある最南端の港町。国際的なリゾート地で人口約19万人。	・第12回済州国際青少年フォーラムの招請に伴うリモート参加3名 (R3.11.12～11.14) ・青少年絵画交流 (R3.9～R4.1) ・WEB市長面談 (R4.2.15)
唐津市 (参考)	中国 大連市旅順口区 平成16年4月27日	平成14年に唐津港関係者が旅順口区にポートセールスのため訪れたのがきっかけとなり、以降、経済・産業各分野の交流を中心とした活動を推進してきた両市は友好交流意向書締結に至る。	大連市の6つの区の1つで、遼東半島の最南端に位置し、自然の景観に恵まれ、観光地としても力を入れている。	
	アメリカ合衆国 グアム準州 平成25年7月24日	平成24年1月から始まった唐津産石材のグアム輸出事業がきっかけとなり、以降、経済・教育・文化・スポーツ・観光などの広範な市民交流の推進に向けた友好交流向書の締結に至る。	太平洋上にあるアメリカ合衆国の準州。年間100万人以上の観光客が訪れ、日本からの観光客がその多くを占める。観光が主要経済となっている。	

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
鳥 栖 市	ドイツ ザクセン-アンハルト州・ツァイツ市 友好交流都市協定 平成24年5月18日	映画「月光の夏」のモデルとなった「フッペルのピアノ」をきっかけに、ドイツ国ツァイツ市との交流が始まり、ツァイツ市長をはじめとする公式訪問団5名が本市を訪れ、友好交流都市協定を締結した。 (H24.5.17~22)	ツァイツ市は、ザクセン-アンハルト州の南に位置し、人口約3万人。第2次世界大戦前は、乳母車やピアノの工場があり、また、東西ドイツ再統一以前は、中部ドイツの化学及び褐炭地域として栄えていた。現在は、整ったインフラ構造と交通の便によるツァイツ工業団地と南砂糖株式会社が地元経済での有力企業。	・ツァイツ市の学生を受入予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの交流を実施。(R3.8.15)
多 久 市	中国 山東省・曲阜市 平成5年11月23日	多久市は、儒学を学んだ多久邑主・多久茂文が宝永5年に孔子廟(現在呼称多久聖廟)を完成させた。孔子の誕生の地である曲阜市との交流を図るため、昭和59年から市、市議会、市日中友好協会、市民の各界代表を中国に派遣し、文化交流を図るため、両市の友好都市締結に至った。	山東省南部に位置し、孔子の生まれ故郷とされる。人口61万人の都市。孔子を祭った孔廟や孔子一族の墓地である孔林などがある。	
伊 万 里 市	中国 遼寧省・大連市 平成19年5月26日	昭和62年の訪問を契機に代表団、友好訪問団等の相互訪問をはじめ、行政、水産、農業分野等の研修生受入などの交流が続いている。交流20周年の節目にあたり友好交流・協力関係のますますの強化を申し合わせ友好交流都市の締結をした。	遼東半島の南端に位置し中国東北部最大の港湾を有する。人口約700万人。	市日中友好協会主催の餃子会が大坪コミュニティセンターで開催。深浦会長と大連市中日友好協会の于建軍会長とオンライン会議で新年挨拶。大連市中日友好協会九州事務所の王恩念所長、九州首席代表の張巒氏、株式会社アフロシーの上田一雄代表取締役が来賓として参加。 (R3.12.19)
武 雄 市	アメリカ カリフォルニア州 セバストポール市 昭和60年3月27日	「地球市民の会」古賀武夫氏とセバストポール市のウェンディ・グロイド氏(女性)との交流があり、その中で交流親善の話があり、似通った都市として旧山内町が選ばれ締結に至った。合併後も姉妹都市提携し、継続して交流を行っている。	カリフォルニア州の北東部に位置する人口7千人余りの市、気候は温暖でりんご・ブドウの産地として有名である。	・セバストポール市からの訪問団の受入れ、およびセバストポール市へのたけおワールドフレンズの派遣は、令和元年度から新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を中止している。
鹿 島 市	韓国 全羅南道・高興郡 平成9年1月22日	鹿島市と高興郡は、同じ干潟を持つ縁で、昭和63年から「鹿島ガタリンピック」を通して毎年交流を重ね、友好結縁締結に至った。	高興郡は人口約6万5千人。自然の観光資源を活かした風光明媚な田園地域で、産業面では、ゆず、にんにく、キウイ、米、海苔、カキ、アゲマキなどの農水産業が盛んであり、観光面では多島海海上国立公園が有名。	・鹿島ガタリンピックに高興郡交流団が例年参加しているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い鹿島ガタリンピックが中止となり、交流は未実施

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
神 埼 市	フランス ブルゴーニュ・フランシ ュ・コンテ地域圏・テリ トワール・ド・ベルフォ ール県ポークール市 平成8年10月27日	昭和11年フランスの飛行 家アンドレ・ジャビー氏が 脊振山中に墜落し、村民が 救出したことから交流が 始まり、平成7年6月には、 ポークール市を友好訪問、 そして平成8年10月27 日に友好姉妹都市の提携 を結んだ。	フランス東部のジュラ山 脈の麓（標高500m）に位置 する人口約5,000人、面積 5km <sup>2</sup> の市。近隣に自動車企 業（プジョー）の工場があ りベッドタウンとして繁 栄している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在京都フランス総領事による神埼 市表敬訪問（R2.7月およびR2.12月）</li> <li>・友好姉妹都市フランス・ポーク ール市との交流（R3.1月～2月）</li> </ul> 友好姉妹都市のポークール市長及 び副市長と新年の挨拶状交換 サンクトA小学校から脊振小学校 へ年賀状が送付された。
上 峰 町	韓国 京畿道驪州郡 平成16年11月11日 （再締結） 京畿道驪州市 平成25年9月24日	日韓剣道文化交流事業を 通して知り合った驪州郡 出身の大学教授に驪州郡 を紹介していただき、平成 13年から行政及び議会に よる相互交流を行い、親睦 を深めてきた。上峰中学校 と大神中学校による学校 間交流を推進し、親密な関 係を築き上げ、平成16年 8月に姉妹校を締結した。 数々の交流事業を重ね、相 互理解と友好関係を深め 平成16年11月に友好都市 締結。また、驪州郡が驪州 市へ昇格したことを記念 し、友好都市としての交 流・協力をさらに促進させ ていくために交流増進協 定を締結。	京畿道の南東部に位置し、 人口約10万5千人、面積 608km <sup>2</sup> 。美しい自然と広い 平野、文化芸術が調和をな して発展してきた都市。陶 磁器、米、さつまいも、梨、 椎茸等の産地として韓国 内でも有名。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症が世界的 的に蔓延したため、訪問中止</li> </ul>
玄 海 町	韓国釜山広域市 機張郡 平成21年7月25日	10年続いた民間交流を通 じて、これから多岐にわた り交流していこうという ことで友好交流協定を締 結した。	韓国南東部に位置する海 沿いの街。人口10万で水 産資源、観光資源が豊富。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機張郡の首長と飲食業組合長と新 年の挨拶状交換</li> </ul>
有 田 町	ドイツ連邦共和国 ザクセン州 マイセン市 昭和54年2月9日 （再調印） 平成3年9月21日 平成18年9月23日	マイセン市と有田町は、今 日まで両国において代表 的な磁器の産地として繁 栄してきた。この両市が友 好を深め、陶磁器文化の交 流、技術の交流を通じて国 際的な親善を期待し、姉妹 都市の盟約を締結。また、 統一ドイツ後の新しい体 制のもと、新たな出発とし て更に友好交流を深める ために、平成3年に姉妹締 結、そして有田町と西有田 町が合併し新有田町が発 足した平成18年に再調印 した。	ザクセン州のエルベ川沿 いに位置し、首都ベルリン より南へ約140kmの距離に ある。ヨーロッパ磁器発祥 の地としてその名は世界的 に知られており、高級磁 器の代名詞にもなってい る。気候は温暖であり、12 世紀初頭よりブドウ栽培 が盛んでマイセンワイン の産地としても有名な所 である。マイセン周辺は、 大聖堂など有名な建造物 も多く、文化財保護地域と なっており、画家や写真家 等の恰好の対象となるほ ど美しく、緑豊かな町であ る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年にマイセン市に開校した 「アリタ小学校マイセン」の命名式 が執り行われ、有田町より記念品（額 皿、箸・有田焼箸置き、町内小学校 の児童によるメッセージ動画を記録 したDVD）を寄贈した。</li> </ul>

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
有田町	中国 江西省・景德鎮市 平成8年8月28日	景德鎮市と有田町については、磁器の産地として世界的に知られており、歴史的にも深いつながりがある。この両市が友好交流と経済、貿易往来をさらに強化し、科学技術、陶磁、文化、教育などの各分野の交流と協力を積極的に展開することを期待し、友好都市の盟約を締結。	中国江西省の東北部に位置し、千数百年の陶磁器の歴史を持つ陶磁器の街、即ち陶都として知られている。14世紀初めに染付技法が景德鎮で完成され、景德鎮は世界の陶磁器の中心産地へと急成長を遂げた。	

(注) 提携先は姉妹都市・友好都市以外を含む。

(エ) その他友好団体

自治体名	提携先・提携日	提携の経緯	提携先の概要	令和3年度の交流状況
鹿島市	韓国 釜山外国語大学校 平成15年10月30日	鹿島市と釜山外国語大学校との交流は、第8回(平成4年)「鹿島ガタリンピック」に学生が参加したことに始まり、これまで、延べ1,000名以上の学生らが鹿島を訪れている。今後も相互の地域社会に貢献する交流を継続していくことを確認するため「官学国際交流協定」を締結した。	釜山広域市にある、4年生総合大学。昭和57年開校。外国語と外国文化に精通した人材を養成することにより、国際社会に貢献する学生を輩出することを目的とする。	・鹿島ガタリンピックに教授・学生が例年参加しているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い鹿島ガタリンピックが中止となり、交流は未実施
有田町	韓国 (社)韓国陶磁文化協会 平成8年8月28日 (再調印) 平成19年5月3日	(社)韓国陶磁器文化協会と有田については、有田陶器市期間中に開催される陶祖李参平氏を讃える陶祖祭への参拝や、韓国忠清南道鷄龍山国立公園鷄龍寺に建立した李参平顕彰碑との関わり、協会の金会長が有田町の名誉町民であるなど深い交流をしており、今後とも陶磁器文化交流と日韓友好親善増進に相互協力するため友好団体の盟約を締結。		

エ 教育機関等の姉妹友好等提携交流（令和3年度）

（ア）大学・短期大学

学 校 名	相 手 国 名	提 携 先	提携年月日
佐賀大学 (大学間)	大韓民国	全南大学校	H3. 3. 8
	タイ王国	カセサート大学	H8. 12. 6
	大韓民国	安東大学校	H9. 12. 11
	中華人民共和国	華東師範大学	H10. 5. 15
	タイ王国	コンケン大学	H10. 9. 28
	中華人民共和国	北京工業大学	H10. 12. 8
	大韓民国	国民大学校	H11. 3. 29
	中華人民共和国	首都師範大学	H11. 4. 12
	スリランカ民主社会主義共和国	ペラデニヤ大学	H11. 11. 30
	大韓民国	釜山大学校	H12. 2. 2
	中華人民共和国	中国農業大学	H12. 10. 17
	ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家農業大学	H12. 12. 7
	インドネシア共和国	ハサスディン大学	H13. 3. 9
	バングラデシュ人民共和国	バングラデシュ工科大学	H13. 4. 27
	台湾	輔仁カトリック大学	H13. 8. 9
	インドネシア共和国	ガジャマダ大学	H13. 11. 1
	中華人民共和国	遼寧師範大学	H13. 11. 6
	中華人民共和国	ハルビン工業大学	H13. 11. 12
	大韓民国	釜慶大学校	H14. 4. 18
	大韓民国	済州大学校	H14. 8. 9
	インドネシア共和国	サムラツランギ大学	H14. 9. 13
	大韓民国	韓国技術教育大学	H14. 10. 8
	中華人民共和国	華東理工大学	H15. 4. 1
	フランス共和国	ブルゴーニュ大学	H15. 7. 1
	インドネシア共和国	リアウイスラム大学	H15. 7. 2
	オーストラリア	ラトローブ大学	H15. 7. 31
	中華人民共和国	浙江理工大学	H16. 9. 6
	台湾	国立政治大学	H16. 9. 13
	台湾	国立中興大学	H16. 9. 14
	フランス共和国	オルレアン大学	H17. 3. 31
	タイ王国	チェンマイ大学	H17. 9. 9
	台湾	国立台北大学	H17. 10. 6
	ポーランド共和国	ルブリン工科大学	H18. 3. 3
	台湾	国立東華大学	H18. 6. 30
	大韓民国	培材大学校	H18. 7. 11
	大韓民国	牧園大学校	H19. 5. 16
	インドネシア共和国	スリビジャヤ大学	H19. 6. 11
	大韓民国	大邱大学校	H19. 6. 26
	台湾	元培医事科技大学	H19. 7. 6
	ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学	H19. 8. 6
カンボジア王国	プノンペン王立法経大学	H19. 8. 24	

学 校 名	相 手 国 名	提 携 先	提携年月日
佐賀大学 (大学間)	中華人民共和国	西南政法大学	H19. 10. 31
	中華人民共和国	浙江科技学院	H19. 12. 25
	タイ王国	モンクット王ラカバン工科大学	H20. 1. 3
	アメリカ合衆国	パシフィック大学	H20. 2. 29
	中華人民共和国	遼寧大学	H20. 4. 30
	インドネシア共和国	ダルマプルサダ大学	H21. 9. 4
	台湾	文藻外語大学	H21. 9. 4
	ラオス	ラオス国立大学	H22. 1. 26
	カナダ	ウイルフリッド・ロリエ大学	H22. 7. 13
	バングラデシュ人民共和国	ジャハンギールナガル大学	H22. 7. 26
	バングラデシュ人民共和国	チッタゴン工科大学	H22. 9. 30
	インドネシア共和国	セベラスマレット大学	H23. 3. 28
	インドネシア共和国	ジュアンダ大学	H23. 7. 15
	インドネシア共和国	マラン国立大学	H23. 12. 7
	インドネシア共和国	ボゴール農業大学	H23. 12. 27
	アメリカ合衆国	スリッパリーロック大学	H24. 4. 4
	オーストラリア連邦	シドニー工科大学	H24. 8. 28
	カンボジア王国	王立プノンペン大学	H24. 11. 30
	タイ王国	タマサート大学	H25. 2. 13
	バングラディッシュ人民共和国	ダッカ工科大学	H25. 2. 20
	ベトナム社会主義共和国	アンザン大学	H25. 3. 11
	リトアニア共和国	ヴィタウタスマグヌス大学	H25. 8. 26
	フィンランド共和国	ユバスキュラ大学	H25. 11. 8
	インドネシア共和国	ブラウイジャヤ大学	H26. 4. 14
	ベトナム社会主義共和国	カントー大学	H28. 8. 21
	オランダ王国	デザインアカデミーアイントホーフェン	H28. 10. 19
	ドイツ連邦共和国	ブルク・ギービヒェンシュタイン芸術デザイン大学 (ハレ)	H29. 3. 30
	フランス共和国	バイオ産業大学	H29. 11. 6
	中華人民共和国	温州大学	H30. 5. 28
	台湾	国立勤益科技大学	R元. 6. 28
ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家大学ハノイ校経済大学	R元. 9. 24	
インドネシア共和国	スラバヤ工科大学	R元. 5. 21	

学 校 名	相 手 国 名	提 携 先	提携年月日	
佐賀大学 (学部間)	*経済学部			
	中華人民共和国	中国社会科学院 世界経済政治研究所	H6. 6. 30	
	*医学部			
	アメリカ合衆国	ハワイ大学 ジョンA・バーンズ医学部	H14. 2. 14	
	台湾	輔仁カトリック大学 医学部	H25. 3. 15	
*理工学部				
佐賀大学 (学部間)	チェコ共和国	ブラハ化学技術大学	H10. 7. 20	
	バングラデシュ人民共和国	クルナ工業技術大学	H12. 3. 1	
	中華人民共和国	武漢大学 電気工程学院	H14. 11. 27	
	ネパール王国	トリブバン大学 理工学部	H15. 3. 2	
	タイ王国	チュラロンコン大学 理学部	H15. 3. 28	
	大韓民国	延世大学校	H17. 4. 11	
	タイ王国	スラナリー工科大学 工学部	H25. 2. 19	
	ドイツ連邦共和国	ドレスデン工科大学 科学校	H27. 3. 27	
	中華人民共和国	同済大学 土木工程学院	H27. 5. 7	
	ミャンマー	ヤンゴン工科大学	H27. 6. 22	
	大韓民国	韓国交通大学	H27. 9. 15	
	マレーシア	トゥン・フセイン・オン大学	H27. 12. 9	
	インドネシア共和国	ランブング・マンクラット大学	H28. 1. 20	
	フランス共和国	リール大学	H28. 12. 8	
	中華人民共和国	蘇州大学 材料与化学化工学部	H30. 1. 30	
	ベトナム社会主義共和国	チュイロイ大学	H30. 3. 7	
	カザフスタン共和国	カザフ建築土木高等アカデミー	H30. 7. 20	
	タイ王国	チュラロンコン大学 工学部	R元. 12. 23	
	インドネシア共和国	カリマンタン工科大学	R2. 1. 8	
	インドネシア共和国	ブンハッタ大学	R2. 3. 18	
	ベトナム社会主義共和国	ベトナム国家大学ホーチミン市校情報技術大学	H31. 2. 21	
	*農学部			
	マレーシア	マレーシアプトラ大学 農学部	H1. 3. 16	
	インドネシア共和国	ジェンデラル・スディルマン大学	H30. 10. 23	
	*海洋エネルギー研究所			
	中華人民共和国	大連理工大學海洋科学技術学院	H27. 1. 21	
	オランダ王国	デルフト工科大学、BLUERISE、ブルーライズ社、株式会社ゼネシス	H29. 2. 9	
	フランス共和国	レユニオンPIMENT研究所	H30. 3. 6	
	佐賀大学 (学部間)	*シンクロトロン光応用研究センター		
		中華人民共和国	上海交通大学 複合材料研究所	H14. 4. 1
		大韓民国	浦項工科大学校 浦項加速器研究所	H18. 3. 6
英国		リバプール大学 物理学教室	H18. 4. 1	
ロシア連邦		ロシア研究センタークリャトフ研究所 クリャトフシンクロトロン放射光及び ナノテクノロジー研究センター	H22. 9. 9	
中華人民共和国		上海応用物理研究所上海シンクロトロン光施設	H23. 4. 6	
*肥前セラミック研究センター				
大韓民国		韓国窯業技術院Icheon分院	R元. 1. 3	
西九州大学 西九州大学短期大学部	アメリカ合衆国	アラスカ大学	H22. 8. 25	
	アメリカ合衆国	ニューヨーク州立大学アディロンダック校	H22. 11. 23	
	大韓民国	モコン大学	H22. 12. 14	
	大韓民国	大田科学技術大学	H23. 10. 7	
	タイ王国	ブラパー大学	H24. 8. 27	
	台湾	国立宜蘭大学	H24. 11. 7	
	台湾	元培医事科技大学	H24. 11. 8	
	スロベニア	リュブリャナ大学	H25. 8. 5	
	大韓民国	社会福祉法人 蓮花村	H25. 9. 24	
	台湾	義守大学	H25. 10. 11	
	中華人民共和国	安徽三聯学院	H27. 3. 23	
	中華人民共和国	厦門（アモイ）理工学院	H27. 6. 23	
	大韓民国	建国大学グローバルキャンパス	H27. 6. 26	
	ベトナム	ハノイ大学	H29. 9. 12	

学 校 名	相 手 国 名	提 携 先	提携年月日
九州龍谷短期大学 * 大学間	大韓民国	釜山女子大学	H19. 3. 6
	大韓民国	東義科学大学	H23. 7. 25
	大韓民国	釜山経商大学	H23. 11. 9
	中華人民共和国	大連大学日本語言文化学院	H25. 5. 14
佐賀女子短期大学 * 大学間	アメリカ合衆国	アデIRONダックコミュニティーカレッジ	H8. 8. 9
	アメリカ合衆国	ウィスコンシン州立大学リバーフォールズ校	H10. 12. 18
	大韓民国	慶州大学校	H11. 11. 12
	中華人民共和国	南通農業職業技術学院	H15. 10. 26
	中華人民共和国	連雲港職業技術学院	H17. 6. 29
	英国	グロスタシャーカレッジ	H20. 7. 13
	大韓民国	蔚山科学大学	H22. 1. 15
	大韓民国	釜山外国語大学	H27. 5. 13
	中華人民共和国	江西外語外貿職業学院	H27. 6. 1
	アメリカ合衆国	ハワイ大学マウイ校	H27. 8. 11
	大韓民国	培林大学	H27. 10. 14
	大韓民国	翰林聖心大学	H29. 4. 21
	大韓民国	忠北保健科学大学	H29. 5. 17
	大韓民国	金浦大学	H29. 6. 13
	大韓民国	馬山大学校	H31. 4. 24
	大韓民国	東義科学大学	R1. 6. 10
	大韓民国	啓明文化大学	R2. 7. 23
	大韓民国	明知大学	R2. 11. 11
	大韓民国	韓南大学	R2. 12. 18
	大韓民国	漢陽女子大学	R2. 12. 30
	大韓民国	国民大学校	R3. 1. 13
	大韓民国	慶星大学	R3. 3. 24
	大韓民国	崇実大学	R3. 5. 19
	大韓民国	漢陽女子大学	R3. 4. 21
	大韓民国	誠信女子大学	R3. 6. 17
	大韓民国	仁徳大学	R3. 7. 14
大韓民国	大邱大学	R4. 1. 5	

## (イ) 高等学校

学校名	提携先・提携日	提携の経緯	令和3年度の交流状況
佐賀東高等学校	平成2年11月17日 クイーンズベリー高校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀北高等学校	平成4年3月 グレンズフォールズ高校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
唐津西高等学校	平成29年9月21日 貴州師範大学附属中学 (中国 貴州省)	平成26年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成28年度に国際交流協定締結に至った。	交流実績なし
太良高等学校	平成30年3月7日 台湾国立成功商業水産職業学校 (中国 台湾)	平成28年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し採択された。平成29年度にかけて行き来をした後、平成29年度に国際交流協約書を締結した。	交流実績なし
唐津南高等学校	平成28年9月29日 三重高級商工職業学校 (台湾 新北市)	平成27年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成28年度に国際交流協定締結に至った。	交流実績なし
高志館高等学校	平成30年3月 湖南園芸高等学校 (韓国 全羅南道)	平成25年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成29年度に国際交流協約を締結した。	【オンライン交流】 交流日：R4.2.9 参加人数：高志館高校9名 湖南園芸高校生徒7名 交流内容：学校紹介、グループによるフリートーク
佐賀農業高等学校	平成26年8月 全南生命科学高等学校 (韓国 全羅南道)	平成24年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成26年度に国際交流協定締結に至った。	交流実績なし
佐賀工業高等学校	平成27年10月 順天(スンチョン)工業高等学校 (韓国 全羅南道)	平成25年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成27年度に国際交流協約を締結した。	交流実績なし
有田工業高等学校	平成17年8月2日 韓国陶芸高等学校 (韓国)	陶磁器教育に関する交流を通じて情報交換を行い、両国文化の理解を深めて相互の発展をはかるために平成17年度に姉妹校交流を締結した。	R4.11月に陶芸作品14点を送り合い、作品交流を行った。

佐賀商業高等学校	平成7年7月4日 ハードリー・ルザーン高校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
	平成28年11月1日 筏橋商業高等学校 (韓国 全羅南道)	平成26年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。3年間相互交流を続ける中で、平成28年度に交流協約書を締結した。	【オンライン交流】 交流日：R3.12.22 交流人数：80名 交流内容：学校紹介や国と地域の紹介、ペアでの対話交流を行った。
唐津商業高等学校	平成24年7月22日 麗水情報科学高等学校 (韓国 全羅南道)	平成24年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。交流を開始した年に国際交流協約書を締結した。	交流実績なし
白石高等学校 商業科キャンパス (杵島商業高等学校)	平成27年12月23日 順天青岩(チョンナム)高等学校 (韓国 全羅南道)	平成25年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。交流を続ける中、3度目の訪問の際に国際交流協約書を締結した。	交流実績なし
牛津高等学校	平成25年12月 リセ・オテルリ (フランス パリ)	生徒のフランスへの留学先として関係機関より紹介された。	交流実績なし
	平成27年12月 上海現代職業技術学校 (中国 上海市)	平成24年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成27年度に国際交流協定締結に至った。	交流実績なし
鳥栖商業高等学校	令和3年3月 中壠高級商業高級中等学校(中国台湾)	平成28年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し採択された。平成29年から令和元年にかけて相互交流を続ける中で、令和2年度に国際交流協定書を締結した。	交流実績なし
神埼清明高等学校	令和元年12月 新 北市立鶯歌高級工商職業学校(中国台湾)	平成27年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。現地への訪問を続ける中で、令和元年に、国際交流協約書締結に至った。	交流実績なし
嬉野高等学校	平成26年5月 第一中東職業技術専門学校 (中国 遼寧省)	平成25年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。2回目の訪問で、友好交流に関する覚書を締結した。	交流実績なし
唐津青翔高等学校	平成20年1月14日 釜山外国語大学校 (韓国 釜山市)	玄海町国際交流協会の活動を通じ、本校と釜山外国語大学校との交流が提案され、九州で初となる大学・高校間の姉妹締結協定が調印された。	交流実績なし
学校法人佐賀龍谷学園 龍谷高等学校	平成10年3月27日 レイクジョージ高校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし

学校法人旭学園 佐賀女子短期大学附属 佐賀女子高等学校	平成14年1月11日 善徳(ソンドク)女子高校 (韓国 慶州(キョンジュ)市)	佐賀女子短大の提携先である慶州大学から、同じ慶州市の善徳女子高校が本校との交流を希望されていると伝えられ、平成13年3月に職員を派遣し視察。7月に善徳女子高校より来校され、提携協定を結ぶ予定であったが、教科書問題等で延期。平成14年1月に来校。提携校協定を結ぶ。	【手紙による交流】 コロナ禍のため、直接的な交流ではなく国際交流を希望する生徒に呼びかける。 交流を希望した1年生(約30名)を中心に手紙による交流を実施した。
学校法人佐賀学園 佐賀学園高等学校	昭和56年4月1日 永登浦(ヨンドンポ)工業高校 (韓国 ソウル特別市)	佐賀新聞社の紹介により締結	交流実績なし
学校法人江楠学園 北陵高等学校	平成2年11月17日 サザンアディロンダック職業訓練 学校 (アメリカ ニューヨーク 州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
学校法人東明館学園 東明館高等学校	平成27年4月27日 信男教育学園上海文来高等学校国 際部中日班 (中国 上海市)	平成26年1月20日佐賀県国際・観光部おもてなし課から依頼があり文化交流会を実施。文化交流会をきっかけに本校への編入学に関する協定を締結。	交流実績なし

(ウ) 中学校

学校名	提携先・提携日	提携の経緯	令和3年度の交流状況
佐賀大学教育学部 附属中学校	平成28年2月 香港聖公会林護中学校 (中国 香港)	平成26年度に、「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」をに応募し、採択された。相互交流を続ける中で、平成28年度、MOUを締結した。	日時：令和4.3.4(金) 15:30~16:50 参加者：本校2年生6名、1年生6名 計12名 林護中 計21名 交流方法：オンライン (Zoom) 交流内容：テーマについての発表 ①学校生活 ②伝統文化・ポップカルチャー ③社会福祉 ④観光地
唐津東中学校	平成29年11月6日 董玉娣中学校 (中国 香港)	平成27年度に、「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に応募し、採択された。交流を続ける中で、友好交流に関する覚え書きを締結した。	交流実績なし
武雄青陵中学校	平成27年3月4日 麗水華陽(ファヤン)中学校 (韓国 全羅南道)	平成26年度に「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に参加。相手校の受入に引き続き、同年度内に相手校を初めて訪問した際、協定締結を行った。	交流実績なし
佐賀市立 成章中学校	平成10年11月17日 ウォーレンズバーグ中学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 城南中学校	平成10年3月27日 レイクジョージ中学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし

佐賀市立 昭栄中学校	平成2年11月17日 ハードリー・ルザーレン中学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市 を含むウォーリン郡との姉妹都 市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 城西中学校	平成元年5月22日 グレンフォールズ中学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市 を含むウォーリン郡との姉妹都 市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 鍋島中学校	平成2年11月17日 クイーンズベリー中学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市 を含むウォーリン郡との姉妹都 市交流の一環として。	交流実績なし
唐津市立 第一中学校	平成8年11月16日 麗水中学校 (韓国 全羅南道)	昭和57年に唐津市と麗水市の姉 妹都市締結をうけ、両市の教育 発展と友好親善に寄与するため 姉妹校締結。	交流実績なし
武雄市立 山内中学校	平成5年3月 ブルックヘイブン中学校 (アメリカ カリフォルニア州 セバストポール市) 平成23年4月16日(再調印)	昭和60年3月にセバストポール 市と山内町が国際姉妹都市友好 提携協定書を交わしたことをう け、ブルックヘイブン中学校と の姉妹校盟約書を交わす。山内 町が武雄市と合併後の平成23年 4月16日に武雄市、セバスト ポール市との姉妹都市締結の再 調印。	交流実績なし
神埼市立 神埼中学校	平成28年11月15日 朗州中学校 (韓国 全羅南道)	平成28年度に「世界とつながる 佐賀県青少年交流推進事業」に 応募し、採択された。交流を開 始した年に、姉妹校締結協議書 を締結した。その後隔年で、お 互いの学校を訪問し、交流会を 行っている。	本市の伝統工芸である「尾崎人形」 と生徒の手紙(日文・韓文)を送り、 交流を行った。
神埼市立 千代田中学校	平成28年11月9日 三湖西中学校 (韓国 全羅南道)	平成28年度に「世界とつながる 佐賀県青少年交流推進事業」に 応募し、採択された。神埼市に ある王仁神社と韓国の王仁博士 との関係で、神埼市中学校と大 韓民国の姉妹校締結を行うこと になった。平成27年10月23日 に神埼市から韓国事前訪問を行 い、仮締結した。平成28年11 月9日千代田中学校に、韓国から 訪問され、本締結と交流を行っ た。	手紙による交流
神埼市立 脊振中学校	平成元年10月1日 山西大学附属中学校 (中国 山西省)	締結年度の前年度に、スッポン 養殖研究で脊振村(当時)に滞 在していた3人の中国人研究者 と中学校との交流会がきっかけ となった。心温まる歓迎に感激 された研究者が中国側の橋渡し 役になり、また、本校において は、日本赤十字社佐賀県支部の 協力を受けて姉妹校の締結及び 相互の親善訪問が実現した。	交流実績なし
上峰町立 上峰中学校	平成16年8月27日 大神(テイシン) 中学高等学校 (韓国)	昭和55年より剣道愛好者による 民間交流が始まる。平成13年 に上峰町長及び議員がヨジュ郡 を表敬訪問。ヨジュ郡からの来 町も繰り返された。平成15年、 日韓友好上峰町青少年ヨジュ郡 訪問事業開始。平成16年姉妹校 締結。	交流実績なし

玄海町立 玄海みらい学園	平成29年8月10日 コロワルスクール (オーストラリア シドニー)	前教育長が国際交流を推進しており、数年前からコロワルスクールとは交流をしていた。その交流の一環として。	交流実績なし
-----------------	--	---	--------

(エ) 小学校

学校名	提携先・提携日	提携の経緯	令和3年度の交流状況
佐賀市立 勸興小学校	平成元年5月22日 サンフォード・ストリート小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 循誘小学校	平成2年11月17日 ウォーレンズバーグ小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 嘉瀬小学校	平成2年11月17日 ハードリー・ルザーレン小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 鍋島小学校	平成2年11月17日 クイーンズベリー小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 金立小学校	平成元年5月22日 ビッグクロス・ストリート小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 久保泉小学校	平成2年11月17日 レイクジョージES校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
佐賀市立 芙蓉小学校	平成元年5月22日 ジャクソンハイツ小学校 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市を含むウォーリン郡との姉妹都市交流の一環として。	交流実績なし
唐津市立 名護屋小学校	平成11年10月20日 萬徳初等学校 (韓国)	名護屋城博物館特別企画展「日韓ふれあい伝統芸能」の団員であった萬徳初等学校校長より相互訪問・ホームステイ交流の要請があり、翌年平成12年より相互訪問の交流が始まった。名護屋小学校PTAの事業として交流を行っている。隔年で相互訪問を行っている。	交流実績なし
伊万里市立 小中一貫校 滝野校	ダービースクール (アメリカンスクール) (長崎県 佐世保市)	平成8年度に文部省の「英語活動」教育研究開発校指定を受けたのを機に、交流を始めた。	交流実績なし
鹿島市立 北鹿島小学校	平成22年8月4日 大西(テソ)初等学校 (韓国 全羅南道高興(ゴフン)郡)	鹿島市と高興郡との協定に基づいた交流の一環として、子どもたちのホームステイなど相互交流へ発展。隔年で訪問と受入を行う。	コロナ禍の為、訪問をとりやめ、6年・5年・4年の順に計3回のオンライン交流を行った。互いの言語を使って自己紹介をしたり、学習していることや流行の遊びやダンスなどを伝え合ったりした。これまで知らなかった言語や文化に触れることができ、有意義な交流会となった。また、大西初等学校からのクリスマスカードへの返事も兼ねて、韓国の友だちへカードや折り紙細工のプレゼントを送る活動も行った。

(オ) 幼稚園

学校名	提携先・提携日	提携の経緯	令和3年度の交流状況
エミール幼稚園	平成7年4月2日 ビッグクロス幼稚園 (アメリカ ニューヨーク州)	佐賀市とグレンズフォールズ市 を含むウォーリン郡との姉妹都 市交流の一環として。	交流実績なし

(カ) その他の交流状況

○ロータリークラブ・ライオンズクラブ・青年会議所・商工会議所

団 体 名	相 手 団 体 名	国 名	提携年月日
佐 賀ロータリークラブ	南釜山ロータリークラブ	韓 国	S48. 3. 24
佐賀西        "	岡 山        "	台 湾	S54. 2. 27
佐賀北        "	豊原西北    "	"	H 4. 6. 9
唐 津        "	麗 水        "	韓 国	S45. 11. 6
	大 甲        "	台 湾	S51. 11. 28
唐津中央     "	麗水閑麗    "	韓 国	H11. 11. 11
唐津西        "	浦 項        "	"	S49. 6. 13
	麗水左水營  "	"	S52. 3. 16
	唐津        "	"	S59. 4. 2
唐津東        "	員林        "	台 湾	S50. 2. 20
鹿 島        "	北斗        "	"	S55. 3. 13
佐賀ライオンズクラブ	晋州ライオンズクラブ	韓 国	S48. 10. 17
佐賀葉がくれ  "	台北市第一（中央）国際獅子	台 湾	S46. 2. 9
佐賀若楠     "	會	韓 国	S58. 8. ~
鳥栖養基     "	ソウル平和ライオンズクラブ	"	S55. 1. 19
嬉 野        "	新馬山        "	"	S54. 3. 17
	鎮 海        "		
佐賀青年会議所	新營青年会議所	台 湾	S60. 5. 24
唐津        "	麗水        "	韓 国	S46. 5. 5
唐津商工会議所	麗水商工会議所	韓 国	S52. 5. 10

○社会福祉法人めぐみ厚生センター・韓国社会福祉法人「手と手」(韓国)

・提携年月日 平成3年7月8日

(平成21年以降の交流はなし)

○松浦文化連盟・麗水文化団体(韓国芸術文化総連合会麗水支部)

・提携年月日 昭和56年12月13日

(2) 世界の諸地域との交流

佐賀県からの海外移住は、明治20年代から始まり、当初はハワイ、アメリカ合衆国が主であったが、次第にブラジルへの移住が増加し、大正から昭和にかけてブラジルをはじめ、メキシコ、ペルー、ボリビア等、南米各地に多くの県民が渡航した。

ア 市町別移住者数一覧

(単位：人)

移住先 市町名	アメリカ	カナダ	メキシコ	ブラジル	ペルー	アルゼンチン	パラグアイ	ボリビア	フィリピン	カレドニア ニュー	ウルグアイ	不明	合計
佐賀市	145	17	15	275	70	22	39	22		2			607
唐津市	15	6	8	457	4	3	4	1					498
鳥栖市	37	6	8	32	10	2	6						101
多久市	17		2	136	5	14		1					175
伊万里市	10	3		200	7	2	15	4					241
武雄市	16	6	4	116	9	8	4	11					174
鹿島市	10	4	2	145	6	26				2			195
小城市	20	2	2	49	15	8	4	11	2				113
嬉野市	11	1	1	202	1	6		2	3	4			231
神埼市	25	1	5	104	6	2		2	5	1			151
吉野ヶ里町	1		1	73	9	1							85
基山町	6		3	9	6	2							26
上峰町	27			18	6		5						56
みやき町	71	8	8	80	23	2		1	6			1	200
玄海町													0
有田町				76		1							77
大町町	1		1	110	6	34	11						163
江北町	2	1		27									30
白石町	17	4	7	191	5	7	5		1				237
太良町	1			64									65
小計	432	59	67	2,364	188	140	93	55	17	9	0	1	3,425
出身地不明	325	1	1	48	7	3	2		70		1	1	459
合計	757	60	68	2,412	195	143	95	55	87	9	1	2	3,884

調：農業振興課「佐賀県海外移住史」

イ 在外県人会

海外移住者及びその子孫、本県出身海外駐在員等により20ヶ所（14ヶ国）に県人会があり、各種活動を行っている。

R3. 5月現在

地域	国名	団体名（日本語）	団体名（現地名称）	創立年	会員数
南米	ブラジル	ブラジル佐賀県文化協会	ASSOCIAÇÃO CULTURAL ESPORTIVA E BENEFICENTE SAGAKEN DO BRASIL	1955 (S30)	205名
	アルゼンチン	アルゼンチン佐賀県人会	ASOCIACION SAGA EN LA ARGENTINA	1976 (S51)	70名
	パラグアイ	パラグアイ佐賀県人会	PARAGUAY SAGA KENJINKAI	1957 (S32)	9家族
	ペルー	ペルー佐賀県人会	Asociacion Peru Saga Kenjinkai	1980 (S55)	122名
	ボリビア	ボリビア国佐賀県人会	ASOCIACION. DE. PRV, SAGAKEN BOLIVIA	1960 (S35)	60名
北米	アメリカ	南カリフォルニア佐賀県人会	Saga Prefectural Association of Southern California	1905 (M38)	18名
		ハワイ佐賀県人会	Hawaii Saga-Kenjinkai	1979 (S54)	13名
		NYばってん会	NY Batten Kai	1999 (H11)	78名 (佐賀県出身者16名)
		北カリフォルニア佐賀県人会	Saga Kenjin Kai of Northern California	2009 (H21)	25名
アジア	タイ王国	泰国佐賀県人会 (かちがらすの会)	SAGA ASSOCIATION OF THAILAND	1990 (H2)	56名
	中国	香港佐賀県人会	香港佐賀県人会	1995年頃 (H7頃)	12名
		北京佐賀県人会	北京佐賀县人会	2015 (H27)	5名
		上海佐賀県人会	上海佐賀県人会	2002 (H14)	45名
		台湾佐賀県人会	台湾佐賀県人会	2017 (H29)	23名
	シンガポール	佐賀県人会	葉隠会	1984 (S59)	15名
	マレーシア	マレーシア佐賀県人会	ムツゴロウ会	2013 (H25)	19名
	インドネシア	ジャカルタ県人会	佐賀県人会	2005 (H17)	12名
	韓国	ソウル佐賀人会	서울사가모임（ソウル佐賀集まり）	1990年代	20名
	ベトナム	ホーチミン 葉隠れ会	ホーチミン 葉隠れ会	2014年頃 (H26頃)	23名
欧州	フランス	パリ佐賀県人会	パリ佐賀県人会	2013 (H25)	23名

#### 4. 国際化推進のための環境づくり

##### (1) 語学指導等を行う外国青年招致事業

(JET プログラム : The Japan Exchange and Teaching Programme)

地方公共団体が総務省、文部科学省、外務省及び一般財団法人自治団体国際化協会 (CLAIR) の協力の下、外国青年を招致し、中・高校等における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的としている。

この事業は職種により、国際交流員 (CIR)、外国語指導助手 (ALT) 及びスポーツ国際交流員 (SEA) に分けられ、CIRは国際交流活動に従事し、地方公共団体の行政部門に配置される。ALTは語学指導に従事し、主に教育委員会、または公立中・高等学校、あるいは私立中・高等学校に配置される。SEAはスポーツを通じた国際交流活動に従事し、主に地方公共団体に配置される。

##### ア 年度別招致状況

JET 青年招致人数推移

	県				市 町 等				合 計			
	CIR	ALT	SEA	計	CIR	ALT	SEA	計	CIR	ALT	SEA	計
H9 年度	2	26		28	1	56		57	3	82		85
H10 年度	2	28		30	2	57		59	4	85		89
H11 年度	3	29		32	2	60		62	5	89		94
H12 年度	3	29		32	2	62		64	5	91		96
H13 年度	3	30		33	2	63		65	5	93		98
H14 年度	3	30		33	3	64		67	6	94		100
H15 年度	3	30		33	3	64		67	6	94		100
H16 年度	3	30		33	3	64		67	6	94		100
H17 年度	3	29		32	3	64		67	6	93		99
H18 年度	3	28		31	3	60		63	6	88		94
H19 年度	3	27		30	3	50		53	6	77		83
H20 年度	3	14		17	2	41		43	5	55		60
H21 年度	3	9		12	2	35		37	5	44		49
H22 年度	3	6		9	2	33		35	5	39		44
H23 年度	3	16		19	2	31		33	5	47		52
H24 年度	3	16		19	2	30		32	5	46		51
H25 年度	4	16		20	2	26		28	6	42		48
H26 年度	4	16		20	2	25		27	6	41		47
H27 年度	4	16		20	2	25		27	6	41		47
H28 年度	4	16		20	2	25		27	6	41		47
H29 年度	4	16	1	21	2	24		26	6	40	1	47
H30 年度	4	16	1	21	2	23		25	6	39	1	46
R 元年度	5	16	1	22	2	23		25	7	39	1	47
R2 年度	4	13		17	2	17		19	6	30		36
R3 年度	4	16		20	3	14		17	7	30		37

※「市町等」欄には市町教育委員会の他、私立学校(H2～H18年度、R1～3年度各年度 ALT 1名を配置)を含む。



(2) 外国語教育

ア 県立高校における留学生受入校及び受入人数 (1か月以上)

	学 校 名	H30	R元	R2	R3		学 校 名	H30	R元	R2	R3
1	鳥 栖	2	1			20	唐 津 南				
2	三 養 基					21	伊万里農林				
3	神 埼					22	佐賀農業		1		1
4	佐 賀 東					23	鳥 栖 工 業				
5	佐 賀 西	1				24	佐賀工業				
6	佐 賀 北				1	25	唐津工業				
7	致 遠 館				1	26	有田工業	1			
8	小 城			1		27	塩田工業				
9	唐 津 東					28	鳥 栖 商 業				
10	唐 津 西					29	佐賀商業				
11	巖 木					30	唐津商業				
12	唐 津 青 翔					31	伊万里商業				
13	伊 万 里					32	杵島商業				
14	武 雄		1	1		33	鹿島実業				
15	白 石	1	2			34	神 埼 清 明				
16	鹿 島	1				35	多 久				
17	太 良					36	嬉 野				
18	牛 津				1	受 入 校 数		5校	4校	2校	4校
19	高 志 館					留 学 者 数		6名	5名	2名	4名

調：県教育庁教育振興課

イ 県立高校における国際交流関係学科・コースの設置状況 (令和3年度)

学 校 名	学科・コース名	ク ラ ス 数	生徒数 (定員)	コースの 設置年
佐賀商業高等学校	グローバルビジネス科	1	40	平成30年

調：県教育庁教育振興課

ウ 県立高校における英語以外の外国語の取組状況（令和3年度）

学 校 名	科 目	開始年度
佐 賀 商 業	中国語入門（3年生選択／2単位） ハングル入門（3年生選択／2単位）	H4 H17
唐 津 商 業	ハングル入門（3年生選択／3単位）	H4
三 養 基	中国語Ⅰ（3年生選択／2単位）	H8
佐 賀 北	中国語入門（3年生選択／4単位） ハングル入門（3年生選択／4単位）	H8 H13
嬉野（嬉野校舎）	中国語入門（1年生選択／2単位） 中国語基礎（2年生選択／2単位）	H13 H21
唐 津 青 翔	韓国文化（3年生選択／2単位） 韓国語Ⅰ（1・2年生選択／6単位） 韓国語Ⅱ（3年生選択／2単位）	H17
佐 賀 農 業	韓国語入門（3年生選択／2単位）	H26
白石（商業科キャンパス）	韓国語入門（3年生商業科マーケティングコース／2単位）	R2

調：県教育庁学校教育課

エ 県立高校における海外修学旅行の実施状況（令和3年度）

学 校 名	渡 航 先	内 容	人 数
該当校なし			

調：県教育庁学校教育課

オ 海外との交流状況（姉妹友好等提携交流を除く）

学校名	相手校	交流の経緯	令和3年度（2021年度）の交流状況
高志館高等学校	デザートマウンテン高校 (アメリカ合衆国アリゾナ州)	教育振興課からの紹介	【メールによる交流】 日常での出来事や季節の行事や過ごし方などについてグループや個人間で日本語と英語を交えてメールによる交流を行った。 【参加生徒】 アメリカ：日本語の授業を選択している生徒6名 日本：交流を希望した2～3年生6名 交流内容：学校紹介、フリートーク
佐賀商業高校	韓国大い観光高等学校 (韓国)	平成30年度に教育振興課からの紹介。	【オンライン交流】 交流日：①R3. 6. 2②R3. 7. 7③R3. 10. 27 ④R3. 12. 3 交流人数：①80名②40名③80名④40名 交流内容：学校紹介や国と地域の紹介、文化紹介、ペアやグループでの対話交流を行った。
	Na Krasaeng Suksa School (タイ)	令和2年度に東京2020オリパラホストタウン事業として国際課からの紹介	【オンライン交流】 交流日：R3. 12. 15 交流人数：40名 交流内容：鹿児島県の鹿屋女子高校を含む3校での交流で、学校紹介やグループでの対話交流を行った。
佐賀西高等学校	ヘアマン・ウェセリック・カレッジ (オランダ)	2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の一環として交流（佐賀県地域交流部国際課）	【オンライン交流】 オンラインによる交流
佐賀農業高等学校	Betty H. Fairfax High School (アメリカ アリゾナ州)	グローバル人材育成講師派遣事業（教育振興課主催）で講話をされた下村朋子先生（アリゾナ州立大学日本語主任講師）からの紹介	【メール・手紙等による交流】 R3. 11月～R4. 3月 本校グローバル研究班の3年生33名と相手校生徒18名による交流。生徒の興味をもとにマッチングを行い、Eメールや手紙、年賀状、スモールギフトの交換を行った。
佐賀北高等学校	タビオラ高校 (フィンランド)	令和3年度に東京2020オリパラホストタウン事業として国際課からの紹介	【メールによる交流】 10月27日から12月上旬にかけて、日本に興味のあるフィンランドの生徒と、本校生徒（23名）が自国のサブカルチャーについて、メールでやり取りをした（4往復）。本校の生徒は自分の制作した日本画の作品を例に、日本特有の描画材について紹介した。フィンランドの生徒からは自国の生活様式や、食文化を紹介してもらった。
三養基高等学校	貴州省貴陽市第十中学校 (中華人民共和国)	国際課からの紹介	【オンライン交流】 本校で中国語を学習している3年生12名が中国の生徒とオンラインでお互いの学校や伝統文化などを紹介し合った。
	Bronx Collaborative High School (アメリカ合衆国)	教育振興課からの紹介	【メールによる交流】 本校のESS部の生徒20名がアメリカで日本語を学んでいる生徒と作成した動画をお互いに送受信して交流した。
多久高等学校	デザートマウンテン高校 (アメリカ アリゾナ州)	県教育庁教育振興課より令和3年度海外中高生受入促進事業として紹介があり、交流を希望した。	【オンライン交流】 米国、アリゾナ州のデザートマウンテン高校で日本語を履修している45名の学生と多久高校1年生4名、2年生35名とのグループでのパワーポイントで作成した学校紹介、個人での手紙の交換。
白石高等学校 商業科キャンパス	玉果高等学校 (韓国 全羅南道)	普通科キャンパス元副校長の紹介により。	【オンライン交流】 交流日：①R3. 7. 15 ②R3. 12. 22 参加人数：10名 交流内容：①学校紹介・自己紹介・グループに分かれてフリー・トークなど ②韓国の伝統的なゲーム(ユンノリ)のグループ対戦など
武雄高等学校	ライナルトカレッジ (オランダ、フルスト市)	東京オリパラホストタウン事業	【オンライン交流】 R4. 2. 24～25 Kahoot!を使った互いの国に関するクイズ 学校紹介プレゼンテーション two truths & one lie等のアイスブレイキング活動 互いの国の“today”（現状）と“tomorrow”（これから）についての意見交換及び、その内容に関するポスターの作成 ※以上全てをzoomを用いたオンライン交流にて行った。

学校名	相手校	交流の経緯	令和3年度（2021年度）の交流状況
佐賀市立鍋島中学校	新モンゴル小中高一貫校 新モンゴル日馬富士校 (モンゴル) 他、国内6中高校	環境ISOについて、本校の実践が主催者の目に留まり、本校がZOOM会議に招待された。	【オンライン交流】 R3.10.9 目的：全世界から気候危機に対する訴えを集約し、当サミットを通じて2世代の思いを発信し、脱炭素社会の達成に向けて、NDC46%削減目標に向けて団結する。 1.気候サミット実行委員会製作動画の視聴 2.オンラインディスカッション： テーマ「未来を守るために、私たちは何を為すべきか」 テーマに基づいて、ZOOMを使って参加校が地球環境保全のために何ができるかを話し合った。
唐津市立浜玉中学校	可居島（カゴト）中学校 (韓国 全羅南道 新安郡)	令和2年度に全羅南道教育庁から、「全羅南道オンライン国際交流 Hello, e-friends 第二期」の案内と依頼があり実施に至った。	【オンライン交流】 交流日：R3.12.22 交流人数：3年生6名 交流内容：学校紹介、ふるさと紹介、コロナ禍における日常生活や学校生活への影響について、韓国の若者文化について等
学校法人佐賀龍谷学園 龍谷中学校	※佐賀県内の外国人対象	佐賀県国際交流協会が主催するイベントに、指導者として本校の書道部に依頼があった。	【対面での交流】 多文化アート展～筆と墨～に書道部が先生として参加。 ・R3.9.23、佐賀県国際交流プラザにて実施された標記イベントに先生として参加。母国への想いを母国語で書きたい・日本でお世話になっている先生に感謝を伝える作品にしたいと熱心に筆に思いを託した。後日、部員の温かい言葉かけに感動したと韓国出身の参加者からお礼のハガキが届いた。まさに、心の国境を越えた交流ができた。
学校法人佐賀龍谷学園 龍谷中学校	※株式会社Bless（ブレス）	本校のイベントで、YouTube配信や機材の手配を行っていた会社。	【対面での交流】 韓国語講座開催 R3.11.11(木) 放課後 株式会社Bless（ブレス、社員全員韓国出身、日本在中）の方々に、韓国語講座を開催していただいた。中学生の自由参加とし、参加人数は約12名。 韓国語と日本語による自己紹介に加え、簡単な挨拶の仕方を学んで実際に会話をしたり、自分の名前をハングルで書く方法を学んだりして、1時間という時間を過ごすことができた。
小城市立芦刈中学校	中国浙江省海鹽県の学校 (中国浙江省)	昭和56年、日中農業農民交流協会の事業として農業研修生12、3人が日本に派遣され、団長（金子龍）と団員数名が三日月町、牛津町の農家に約11カ月間のホームステイによる研修で滞在されている。 平成20年、三日月町出身者が特別講師として中国海鹽県の泰山成校に招聘された。そこで、昭和56年に三日月町に農業研修生としてホームステイされていた金子龍氏の間で、友好交流の話が持ち上がった。 その後、小城市内の各種団体の代表で構成された訪問団による海鹽県の訪問、海鹽県長、小城市長による行政間の訪問交流を行っている。	【芸術での交流】 子どもたちや市鹽民の書道・絵画等の作品交流を行い、学校・公共施設で巡回展示し、多文化にふれる機会を作っている。 上記の交流事業の一つとして、小城市内小中学校に作品を展示している。 鑑賞した感想等をまとめ、小城市役所企画政策課より該当校に送付してもらった。
小城市立芦刈小学校	中国浙江省海鹽県の学校 (中国浙江省)	昭和56年、日中農業農民交流協会の事業として農業研修生12、3人が日本に派遣され、団長（金子龍）と団員数名が三日月町、牛津町の農家に約11カ月間のホームステイによる研修で滞在されている。 平成20年、三日月町出身者が特別講師として中国海鹽県の泰山成校に招聘された。そこで、昭和56年に三日月町に農業研修生としてホームステイされていた金子龍氏の間で、友好交流の話が持ち上がった。 その後、小城市内の各種団体の代表で構成された訪問団による海鹽県の訪問、海鹽県長、小城市長による行政間の訪問交流を行っている。	【芸術での交流】 子どもたちや市鹽民の書道・絵画等の作品交流を行い、学校・公共施設で巡回展示し、多文化にふれる機会を作っている。 上記の交流事業の一つとして、小城市内小中学校に作品を展示している。 鑑賞した感想等をまとめ、小城市役所企画政策課より該当校に送付してもらった。 *芦刈小、芦刈中は小中一貫教育をしている。同じ敷地内にあるので、作品の展示場所、期間も同じである。

学校名	相手校	交流の経緯	令和3年度（2021年度）の交流状況
佐賀市立諸富南小学校	明湖小学校 (台湾)	佐賀市八戸溝郵便局長より諸富町内の6年生に、「手紙の書き方」指導の一助になればと、お手紙交流を紹介していただく。	【手紙による交流】 ・台湾明湖小学校について、映像で紹介してもらい、その後、英語で手紙を書く。児童の名前入りのしおりも作成し、封書で送る。手紙の書き方についての指導も受ける。 ・台湾からの手紙の返信をもらい、再度、台湾の学校紹介をしてもらう。
佐賀市立循誘小学校	溪州小学校 (台湾)	郵便局からの依頼	【手紙による交流】 互いに手紙を書いて交流する活動（6年生）
佐賀市立新栄小学校	トヒョン小学校 (韓国 釜山市)	まちづくり協議会の主催で20年前から交流は始まり韓国から交流団を招いたり、韓国に行ったりして交流してきた。ここ2年はオンラインで交流している。令和3年度は1月22日に交流した。	【オンライン交流】 前半の交流は、本校とトヒョン小学校のことを相互に紹介した。児童数や図書室の本の数など、共通点や相違点を知ることができた。また、後半の交流としては、本校児童の家族とトヒョン小学校児童の家族が1家族対1家族で組み合わせをして、それぞれでオンラインで交流した。家族の構成や家族ならではの習慣などを紹介し、日本と韓国の生活習慣や文化の違いを相互理解した。
神崎市立脊振小学校	サントルA小学校 (フランス ポークール市)	昭和11年に脊振山に墜落したフランスポークール市出身の冒険家アンドレ・ジャビー氏救出から60年後の平成8年に記念行事を行い、友好姉妹都市提携の盟約を締結し交流が始まる。平成26年より、両小学校間で作品の交換などの交流が続けている。	【手紙による交流】 R3.8月に脊振小学校からサントルA小学校に夏のメッセージカード（絵と習字）名尾和紙に包んで送った。（R3.2月にサントルA小学校から冬のメッセージカードが届いていた。）
伊万里市立大川内小学校	グジェリ中等教育学校 (ロシア モスクワ)	一般企業から教育委員会へ依頼があり、本校6年生が受諾した。	【オンライン交流】 一般企業の依頼者に通訳として入っていただき、互いの学校及び陶磁器の紹介をオンラインで実施した。
佐賀市立小中一貫校北山校 小学部	リスモア校 (オーストラリア)	平成25年8月から、テレビ会議システム取り扱い業者であるシスコシステムズの紹介により、豪州リスモア校との交流が始まった。全校生徒が20人ほどの小さな学校であり、小学部職員が、相手校の日本人の先生と交流日程、内容を検討し、進めた。	【テレビ会議システムによる交流】 交流期間：R3.5～R3.11 交流内容：1年～6年で、年間延べ5回の交流を行った。 互いにペア・グループを作り、交流を深めた。内容は互いの国に関すること、学校行事に関するクイズやプレゼンテーション、ゲームなどを取り入れ、親交を深めた。
鳥栖市立旭小学校	弘堂国際学園日本語学校	数年前から鳥栖市田代外町にある弘道国際学園日本語学校で日本語を学ぶ留学生と5年生4クラスが総合的な学習の時間に交流学習を行った。	【対面での交流】 5年生児童と留学生（30人）の交流、2回実施。（留学生が来校） 1回目…留学生の自己紹介と出身国の紹介。日本文化について紹介があった。 2回目…同じ留学生と遊びを通して交流を深めた。

学校名	相手校	交流の経緯	令和3年度（2021年度）の交流状況
佐賀市立兵庫小学校	台湾国内の小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科、外国語科で、世界には様々な国が存在していることを知る。</li> <li>・天神郵便局の方から台湾の紹介をしてもらい、衣食住、教育や文化などについて調べ、交流することを働きかける。</li> </ul>	<b>【対面、手紙での交流】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生が実施</li> <li>・台湾の領事館の方から国の紹介をしてもらう。</li> <li>・相手校の学校生活の様子、学習、生活について調べ、学級の友だちに紹介する。</li> <li>・相手校との手紙の交換をする。</li> </ul>

ウ その他

団体名	相手団体名	交流の経緯	令和3年度（2021年度）の交流内容
地球市民の会	釜山韓日文化交流協会 上海商学院 タイ・ランシット大学	令和12年の達成に向けて、平成27年に国連加盟国全会一致で採択されたSDGsを佐賀で学ぶための交流事業（令和3年度はコロナ禍でオンライン開催）	研修期間：R4. 2. 19～2. 26 参加人数：韓国3名、中国4名、タイ3名、日本3名 研修内容：SDGs達成に向けたアクションプランを日中韓の大学生でつくるプロジェクト。SDGsについて知識をインプットした上で、インジケーターまで含めて検討し、最終的にプランを発表する。令和3年度はこれまでの日中韓の交流に加え、タイからも参加してもらった。夜もオンライン飲み会などを通じ、交流を図った。
	サワディー佐賀	地球市民の会タイ事業から派生。佐賀県内のタイ人やタイが好きな人でつくるグループ。	研修期間：R2. 4. 1月～（常時） 参加人数：64名（LINEグループ登録） 研修内容：令和3年度はコロナ禍により、タイ料理教室などの活動はできなかった。ホストタウン交流を企画していたが、タイ選手は来佐しなかった。代わりに、タイ語の会話帳を作成したほか、ホストタウンにちなんだ料理開発、ビデオ撮影などで協力した。また、令和3年10月のタイフェスティバルにも協力した。そのほか、佐賀県観光連盟委託の佐賀県タイ語観光サイト「Trip to Saga」への投稿なども行った。
	佐賀県内ミャンマー人グループ（SAGA MOSA） スリランカ人グループ	地球市民の会、サワディー佐賀、ユニバーサル人材開発研究所が協働で、サワディー佐賀をモデルにミャンマー人とスリランカ人のグループをつくる事業	研修期間：R3. 1月～ 参加人数：ミャンマー人51名（Messengerグループ）、スリランカ人23名（LINEグループ） 研修内容：災害情報を発信するため、ミャンマー人とスリランカ人のグループ設立を支援。R3. 8月に発生した佐賀豪雨では、災害情報の発信も行った。また、令和3年2月に発生したミャンマーのクーデターを受けて、オンラインで生活相談会を行うなどした。

(3) 多文化共生の地域づくり

県内の地域日本語教室の数

所在地（市町）	日本語教室数	所在地（市町）	日本語教室数
佐賀市	7 教室	小城市	1 教室
唐津市	2 教室	嬉野市	1 教室
鳥栖市	1 教室	基山町	1 教室
多久市	1 教室	白石町	1 教室
伊万里市	1 教室	有田町	1 教室
武雄市	1 教室	—	—
鹿島市	1 教室	計	19 教室

調：県国際課調

## 5. 国際協力

### (1) 国際協力の推進

#### ア 佐賀県海外技術研修員受入状況

年度	中国	ブラジル	アルゼンチン	ペルー	韓国	マレーシア	インドネシア	フィリピン	タイ	バングラデシュ	モンゴル	パラオ	計	主な研修機関
S55 ～ H5	110	25	6	1	2	1	2	0	0	0	0	0	147	各種県機関、チャーム洋装店、白石地区農協、衛生専門学院、溝田工業、ビュティック二葉、唐津市農協、アルセッド建築研究所、真生幼稚園、西九州大学、日祐、石橋建築事務所、大和養護学校、テク佐賀、久米製菓、鹿島市農協、佐賀新聞、フェイユウ
H6	12	3	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	21	佐賀銀行、歯科医師会（佐賀医大）、JA武雄市、佐賀玉屋、県情報システム課、環境センター、窯業センター、工業センター、農試センター、上場センター、果試、畜試、県立病院
H7	9	4	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	17	農試センター、畜試、果試、窯業大学、窯業センター、タカタ九州、佐医大、佐賀広告センター、石橋建築事務所、JA神埼、佐賀大低平地防災研究センター
H8	9	5	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	18	農試センター、畜試、果試、窯業センター、ジムコ、教育センター、産業技術学院、広告センター、佐賀玉屋、佐賀銀行、石橋建築事務所、JA小城郡、松尾建設、増田羊糞本舗
H9	9	2	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	16	農試センター、畜試、果試、窯技センター、産業技術学院、環境センター、けやき荘、オサダ、鳥栖基山農協、佐大低平地防災研究センター
H10	8	4	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	17	諸井税理士事務所、佐賀県歯科医師会、緒方整骨院、産業技術学院、窯技センター、農試センター、畜試、果試、JA白石、ジムコ、家畜保健衛生所
H11	6	4	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	16	佐賀医大、カシコホレーション、佐賀玉屋、鶴田整形外科、ジムコ、産業技術学院、佐賀大学、農試、果試、畜試、JA鹿島、栽培漁業センター
H12	7	4	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	16	永原学園、はがくれ荘、電算センター、工技センター、農試センター、畜試、佐賀医大、環境センター、窯技センター、中部保健所、教育センター
H13	9	2	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1	17	佐賀大学、レモージュパン、工技センター、県立博物館、農試センター、佐城農協、ジャパンアシステムが、戸上電機製作所、佐賀医大、佐大海浜台地生物生産研究センター、窯技センター、昭和自動車、佐賀保育園
H14	8	3	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1	16	佐賀広告センター、重永デザイン事務所、果試、佐賀銀行、はがくれ荘、農試センター、佐賀みどり農協、総合看護学院、佐賀医大、佐賀大学、窯技センター、ビュティック二葉

年度	中国	ブラジル	アルゼンチン	ペルー	韓国	マレーシア	インドネシア	フィリピン	タイ	バングラデシュ	モザンビーク	パラオ	計	主な研修機関
H15	7	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	13	佐賀電算センター、佐賀玉屋、ホテルニューオータニ佐賀、佐賀整肢学園、佐賀環境科学検査協会、佐賀大学、農試センター、窯技センター、果試、環境センター
H16	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	真生幼稚園、佐賀大学、農試センター、窯技センター、果試、環境センター
H17	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	(財)環境科学検査協会、窯技センター、農試センター、林業試験場、サガシキ印刷
H18	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6	環境センター、佐賀工業センター、佐賀食肉衛生研究所、音成印刷、窯技センター、玄海水産振興センター
H19	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	環境センター、農試センター、窯技センター
H20	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	農試センター、佐賀電算センター
H21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	農試センター
H22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	農試センター
H23	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	農試センター
H24 ～ R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	211	63	13	13	4	17	11	3	1	2	1	2	341	

※ S58年度まで県単独事業として実施。  
S59年度からH15年度までは国庫補助事業として実施。  
H16年度から再び県単独事業として実施。  
H21年度からH23年度まではJICAの補助事業として実施。

調：県国際課調

イ 独立行政法人国際協力機構（JICA） 研修員受入状況

年 度	人 員	国 籍	受 入 先
S60	1	バングラデシュ	佐賀大学農学部
S61	2	タ イ	〃
		アルゼンチン	佐賀技能開発センター
S62	1	タ イ	佐賀大学農学部
S63	2	ケ ニ ア	〃
		中央アフリカ	吉田鉄工所
H元	2	バングラデシュ	佐賀大学農学部
	1	ペ ル ー	〃
	1	ド ミ ニ カ	佐賀県農業試験場
	2	ケ ニ ア	㈱吉田鉄工所
H2	1	タ イ	伊万里技能開発センター
	1	インドネシア	佐賀大学農学部
	5	マレーシア	(有)伊万里色鍋島
H3	1	ケ ニ ア	㈱吉田鉄工所
H4	1	ケ ニ ア	〃
	1	バングラデシュ	佐賀大学農学部
H5	1	ミャンマー	佐賀大学理工学部
	1	大韓民国	佐賀医科大学耳鼻咽喉科学講座
	1	チ リ	佐賀県農業試験場
H6	1	フィリピン	佐賀県窯業技術センター
H8	1	スワジランド	㈱ワイ・ビー・エム
H9	1	バングラデシュ	佐賀県産業技術学院
H10	1	フィリピン	中部家畜保健衛生所
H11	1	フィリピン	佐賀県産業技術学院
H13	1	パラオ	(財)佐賀保育園
	1	モンゴル	昭和自動車㈱
H14	1	モンゴル	(有)ビューティック二葉
H16	1	マレーシア	佐賀県窯業技術センター
H17	1	マレーシア	佐賀県窯業技術センター
H18	1	マレーシア	佐賀県窯業技術センター
	1	ブータン	佐賀大学農学部
H19	1	ブータン	〃
H20	1	ブータン	〃
	13	インドネシア	佐賀大学理工学部
H21	14	インドネシア	佐賀大学理工学部
H26	1	ケニヤ	佐賀大学大学院工学系研究科
	1	モザンビーク	佐賀大学大学院工学系研究科
H27	1	エジプト	佐賀大学大学院工学系研究科
	1	モザンビーク	佐賀大学大学院農学研究科
	1	モロッコ	佐賀大学大学院工学系研究科

年 度	人 員	国 籍	受 入 先
H28	1	モザンビーク	佐賀大学大学院農学研究科
	1	南スーダン	佐賀大学大学院工学系研究科
	1	ナイジェリア	佐賀大学大学院工学系研究科
	1	サントメ・プリンシペ	佐賀大学大学院工学系研究科
H29	4	カメルーン	佐賀大学農学部
	1	モザンビーク	佐賀大学農学研究科
	1	エチオピア	佐賀大学農学研究科
	1	ガーナ	佐賀大学農学研究科
	1	エジプト	佐賀大学工学系研究科
	1	ルワンダ	佐賀大学工学系研究科
H30	1	セネガル	佐賀大学工学研究科
R2	1	ミャンマー	佐賀大学大学院熱帯資源・植物生産科学研究科
	1	ブルキナファソ	佐賀大学大学院農学研究科
R3	1	モザンビーク	佐賀大学農学研究科
	1	南アフリカ共和国	佐賀大学理工学研究科
	1	ベナン	佐賀大学理工学研究科
	1	カメルーン	佐賀大学農学研究科

※H22 ～ H25、R元の受入はなし

調：独立行政法人国際協力機構九州センター調

ウ 独立行政法人国際協力機構(JICA)海外技術専門家派遣状況 (派遣時佐賀県在住者)

令和4年3月末現在

国・地域	派遣人数	指 導 科 目
ア ジ ア	98	
シンガポール	1	第三国 (電力供給・送配電)
インドネシア	21	昆虫、海員学校実習、経済開発、救急医療、救急看護 (産科)、モデリングとシミュレーション、人間工学(コンピュータ)、コンピュータネットワーク、情報システム、マルチメディア信号処理、地理情報システム (GIS)、技術移転計画、人口知能2、コンピューター映像、中小企業海外展開支援、母子手帳を活用した母子保健プロジェクト
タイ	22	マンゴウ蒸熟処理、医昆虫学、水管理、廃水処理技術、通信ケーブル、地域高等教育振興計画、チーフアドバイザー、石膏型成形、生産性運動の普及、CAD、石膏型、原料分析、機器分析、機関、CAD/CAM/CNC、感染症研究 (媒介節足動物研究)
ベトナム	9	土壌物理学、農産物流通学、消化器内科、園芸学/バイオテクノロジー、実験室維持管理、法・司法改革2
バングラデシュ	12	園芸学、植物病理学、園芸、遺伝育種学、農学、雑草学、業務調整 (母子保健サービス強化)
パキスタン	3	手術室看護、NICU看護、新生児集中治療室看護
マレーシア	5	技術移転計画、チーフアドバイザー、高速液体クロマトグラフによる特定化学物質の尿中代謝物の分析法、化学テロへの対処と課題、MJIT支援アドバイザー
サウジアラビア	3	自動制御、電気通信、電気・電子
中国	6	野菜育種、切断、実験動物技術および管理、種子検定、チームリーダー/水稻育種・栽培、チーフアドバイザー
インド	1	鉄道線路ガス圧接
カザフスタン	2	甲状腺・乳腺診断指導
フィリピン	1	総合治水
スリランカ	5	農業経営、口唇口蓋裂の総合的診断治療システム、顎顔面補綴治療システム、顎顔面補綴技工システム、口唇口蓋裂治療システムの向上
モンゴル	1	建設分野における労働安全管理能力強化プロジェクト
ラオス	2	メタファシリテーション、経済・ガバナンス企画調査員
ミャンマー	2	ボランティア支援、業務調整/民間連携
キルギス	2	野菜種子生産振興プロジェクト、一村一品イシクリ式アプローチ
オセアニア	3	
ソロモン諸島	1	昆虫学
パプアニューギニア	2	業務調整/教材作成支援
中南米	29	
ホンジュラス	1	灌漑リハビリ計画レビュー
グアテマラ	3	脳神経外科、人類生態学、心臓病
パナマ	1	自動車整備
パラグアイ	8	寄生虫学、内科学、訓練管理、保健医療セクター調査、保険セクターサーベイ、ボランティア調整員、チーフアドバイザー/広域アドバイザー、農業・農村開発政策
ボリビア	3	病院管理、アースダムの設計・施工、ボランティア支援
チリ	5	直物組織培養、エアコン据付、第三国 (光ファイバー伝送システム)、鉱山保安
メキシコ	5	ミニプロ (小規模米作近代化技術)、セラミック生産技術アドバイザー、マングローブ植林技術
ニカラグア	1	ボランティア支援
ブラジル	2	マングローブ生態系の回復と管理、ボランティア支援

国・地域	派遣人数	指 導 科 目
アフリカ	20	
エジプト	1	染織物
カメルーン	3	品種純化選定技術、種子検査技術、コメ振興プロジェクト
ケニア	3	地下水開発（堀削機運転・堀削機維持）、育種
シエラレオネ	1	企画調整員
タンザニア	1	灌漑/農民研修
マリ	2	村落開発アドバイザー（農業一般）
ウガンダ	3	業務調整/稲作普及、経済インフラ（運輸・交通、電力）、経済インフラ
ブルキナファソ	1	税関業務能力向上
マラウイ	2	船舶機関士養成、企画調整員
モロッコ	1	経済協力案件形成促進・監理
ガーナ	1	企画調整員(ボランティア支援)
ジブチ共和国	1	援助プログラム策定支援
計	150	

調：独立行政法人国際協力機構九州センター調

エ 青年海外協力隊等派遣状況（令和4年3月31日現在）

（青年海外協力隊・海外協力隊、日系社会青年海外協力隊・日系社会海外協力隊、シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊、各短期派遣を含む）

(ア) 年度別派遣者数

年度	派遣者数	男	女
S44～H19	243	150	93
H20	15	7	8
H21	20	12	8
H22	22	9	13
H23	8	5	3
H24	10	6	4
H25	10	6	4
H26	9	4	5
H27	9	5	4
H28	13	6	7
H29	7	4	3
H30	14	8	6
R元	9	4	5
R2	0	0	0
R3	2	0	2
計	391	226	165

(イ) 国別・地域別派遣者数（令和4年3月31日現在）

国・地域	累 計	派 遣 中	帰 国
<b>ア ジ ア</b>	<b>99</b>	<b>0</b>	<b>99</b>
インドネシア	5	0	5
中国	5	0	5
タイ	6	0	6
フィリピン	10	0	10
マレーシア	11	0	11
ベトナム	10	0	10
バングラデシュ	5	0	5
ネパール	8	0	8
スリランカ	10	0	10
ラオス	5	0	5
インド	1	0	1
ブータン	8	0	8
カンボジア	6	0	6
モンゴル	7	0	7
パキスタン	1	0	1
ウズベキスタン	1	0	1
<b>オセアニア</b>	<b>33</b>	<b>0</b>	<b>33</b>
バブアニューギニア	7	0	7
ソロモン	5	0	5
トンガ	5	0	5
サモア	2	0	2
バヌアツ	5	0	5
ミクロネシア	1	0	1
フィジー	4	0	4
キリバス	1	0	1
パラオ	1	0	1
マーシャル諸島	2	0	2
<b>中 南 米</b>	<b>110</b>	<b>1</b>	<b>109</b>
ウルグアイ	1	0	1
ホンジュラス	12	0	12
ペルー	14	1	13
ボリビア	14	0	14
コロンビア	3	0	3
パラグアイ	13	0	13
グアテマラ	9	0	9
ニカラグア	3	0	3
エルサルバドル	4	0	4
ベリーズ	2	0	2
エクアドル	4	0	4

国・地域	累計	派遣中	帰国
パナマ	3	0	3
ジャマイカ	1	0	1
ドミニカ共和国	8	0	8
コスタリカ	1	0	1
メキシコ	4	0	4
セントルシア	2	0	2
ブラジル	11	0	11
チリ	1	0	1
<b>アフリカ</b>	<b>120</b>	<b>1</b>	<b>119</b>
ケニア	18	0	18
タンザニア	15	0	15
ガーナ	10	1	9
リベリア	2	0	2
ザンビア	15	0	15
セネガル	8	0	8
マラウイ	14	0	14
ニジェール	4	0	4
コートジボアール	3	0	3
ボツワナ	5	0	5
マダガスカル	2	0	2
ジンバブエ	2	0	2
エチオピア	6	0	6
ウガンダ	7	0	7
ベナン	3	0	3
カメルーン	1	0	1
モザンビーク	2	0	2
ブルキナファソ	3	0	3
<b>中東</b>	<b>21</b>	<b>0</b>	<b>21</b>
ヨルダン	5	0	5
シリア	3	0	3
エジプト	2	0	2
モロッコ	8	0	8
チュニジア	3	0	3
<b>ヨーロッパ</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>8</b>
ブルガリア	5	0	5
ハンガリー	3	0	3
<b>佐賀県計</b>	<b>391</b>	<b>2</b>	<b>389</b>

(ウ) 青年海外協力隊・海外協力隊員派遣状況（佐賀県出發者）

性別	派遣国	業種名	期間
1 女	ガーナ	PCインストラクター	令和4年1月～令和6年1月
2 女	ペルー	司書	令和元年7月派遣、令和2年4月一時帰国 令和4年1月～令和4年7月再度派遣

(エ) シニア海外協力隊派遣状況（佐賀県出發者）

性別	派遣国	業種名	期間
1	-	-	-

(オ) 日系社会青年海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊派遣状況（佐賀県出發者）

性別	派遣国	業種名	期間
1	-	-	-

オ アセアン青年・青年研修等受入状況

年度	受 入 グ ル ー プ	人数	受 入 機 関
S60	マレーシア青年指導者	25	青少年育成県民会議
S62	アセアン青年混成チーム（公務員）	6	県国際交流室
	シンガポール勤労青年	24	青少年育成県民会議
S63	アセアン青年混成チーム（公務員）	6	県国際交流室
	フィリピン青年指導者	26	佐賀県連合青年団
H元	アセアン青年混成チーム（公務員）	6	県国際交流室
	パプアニューギニア青年指導者	14	佐賀県連合青年団
H2	アセアン青年混成チーム（公務員）	30	県国際交流室
	タイ農村青年	25	佐賀県農業青年クラブ連絡協議会
H3	フィリピン社会福祉青年	20	県国際交流室
H4	アセアン青年混成チーム（教員）	25	県教育委員会総務課
	アセアン青年混成チーム（公務員）	6	県国際交流室
H5	アセアン青年混成チーム（学生）	30	佐賀県ユースホステル協会
	アセアン青年混成チーム（公務員）	6	県国際交流課
H6	アセアン青年混成チーム	6	県国際交流課
	アセアン青年混成チーム（教員）	18	佐賀ユネスコ協会
H8	南西アジア教育	10	佐賀ユネスコ協会
H9	スリランカ教育	10	佐賀ユネスコ協会
H10	アセアン青年混成チーム（行政）	24	（社）九州・山口経済連合会
	ブータン・モルディブ教育	10	佐賀ユネスコ協会
H11	ブータン・モルディブ教育	10	佐賀ユネスコ協会
H12	ネパール	10	佐賀ユネスコ協会
H13	ブータン・モルディブ教育	10	佐賀ユネスコ協会
H14	ブータン・モルディブ教育	10	佐賀ユネスコ協会
H15	インド教員（障害児教育）	19	佐賀ユネスコ協会
H16	マレーシア 教育（初等）	20	佐賀ユネスコ協会
H17	中央アジア（保健医療）	25	みやき町国際交流会
H20	大洋州混成 行政（地方行政）	12	みやき町国際交流会

※H21～R3の受入はなし

調：独立行政法人国際協力機構九州センター調

### Ⅲ 国際交流関係諸機関

#### 1. 市町国際交流担当課（室）

市町名	担当課（室）名	電話番号	F A X	メールアドレス
佐賀市	総務部国際課	国際交流係 0952-40-7023 多文化共生係 0952-40-7406	0952-40-2050	<a href="mailto:kokusai@city.saga.lg.jp">kokusai@city.saga.lg.jp</a>
唐津市	地域づくり課	0955-53-7102	0955-72-9182	<a href="mailto:kokusai-chiiki@city.karatsu.lg.jp">kokusai-chiiki@city.karatsu.lg.jp</a>
鳥栖市	市民協働推進課	0942-85-3508	0942-83-3310	<a href="mailto:kyoudou@city.tosu.lg.jp">kyoudou@city.tosu.lg.jp</a>
多久市	総務課	0952-75-2112	0952-75-2110	<a href="mailto:somu@city.taku.lg.jp">somu@city.taku.lg.jp</a>
伊万里市	まちづくり課 多文化共生係	0955-22-7046	0955-22-9575	<a href="mailto:machizukuri@city.imari.lg.jp">machizukuri@city.imari.lg.jp</a>
武雄市	総務部市民協働課	0954-23-9122	0954-23-9811	<a href="mailto:kyoudou@city.takeo.lg.jp">kyoudou@city.takeo.lg.jp</a>
鹿島市	企画財政課	0954-63-2101	0954-63-2129	<a href="mailto:kikaku@city.saga-kashima.lg.jp">kikaku@city.saga-kashima.lg.jp</a>
小城市	企画政策課	0952-37-6115	0952-37-6163	<a href="mailto:shiminkyoudou@city.ogi.lg.jp">shiminkyoudou@city.ogi.lg.jp</a>
嬉野市	観光商工課	0954-42-3310	0954-42-2960	<a href="mailto:kankou@city.ureshino.lg.jp">kankou@city.ureshino.lg.jp</a>
神埼市	企画課	0952-37-0102	0952-52-1120	<a href="mailto:soumu-02@city.kanzaki.lg.jp">soumu-02@city.kanzaki.lg.jp</a>
吉野ヶ里町	財政協働課	0952-37-0331	0952-52-6189	<a href="mailto:zaiseikyodo@town.yoshinogari.lg.jp">zaiseikyodo@town.yoshinogari.lg.jp</a>
基山町	まちづくり課	0942-92-7935	0942-92-0741	<a href="mailto:kyodosuishin-2@town.kiyama.lg.jp">kyodosuishin-2@town.kiyama.lg.jp</a>
上峰町	まち・ひと・しごと創生室	0952-52-2182	0952-52-4935	<a href="mailto:sousei@town.kamimine.lg.jp">sousei@town.kamimine.lg.jp</a>
みやき町	まちづくり課	0942-96-5526	0942-96-5530	<a href="mailto:machizukuri@town.miyaki.lg.jp">machizukuri@town.miyaki.lg.jp</a>
玄海町	企画商工課	0955-52-2112	0955-52-3041	<a href="mailto:kikakusyokou@town.genkai.lg.jp">kikakusyokou@town.genkai.lg.jp</a>
有田町	商工観光課	0955-46-2500	0955-46-2100	<a href="mailto:syoko@town.arita.lg.jp">syoko@town.arita.lg.jp</a>
大町町	企画政策課	0952-82-3112	0952-82-3117	<a href="mailto:machidukuri@town.omachi.lg.jp">machidukuri@town.omachi.lg.jp</a>
江北町	総務政策課 企画情報係	0952-86-5612	0952-86-2130	<a href="mailto:soumuseisaku@town.kouhoku.lg.jp">soumuseisaku@town.kouhoku.lg.jp</a>
白石町	総合戦略課 白石創生推進係	0952-84-7132	0952-84-6611	<a href="mailto:sougousenryaku@town.shiroishi.lg.jp">sougousenryaku@town.shiroishi.lg.jp</a>
太良町	企画商工課	0954-67-0312	0954-67-2425	<a href="mailto:kikaku-joho@town.tara.lg.jp">kikaku-joho@town.tara.lg.jp</a>

## 2. 県の機関

所在地：(本庁・教育庁) 〒840-8570 佐賀市城内1丁目1番59号 電話(代表)：0952-24-2111  
 (佐賀商工ビル) 〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 電話：0952-25-7004

機関名	事業内容	電話番号	F A X
国際課 (本庁)	○国際交流に係る施策の総合調整・推進、国際協力に関すること	0952-25-7328	0952-25-7084
	○旅券に関すること	0952-25-7005	0952-25-7417
国際交流プラザ (佐賀商工ビル1階)	○多文化共生の推進に関すること	0952-25-7004	0952-25-7664
空港課 (本庁)	○佐賀空港の管理運営、整備、利活用に関すること	0952-25-7104	0952-25-7318
港湾課 (本庁)	○港湾区域内における港湾・海岸の管理	0952-25-7163	0952-25-7315
観光課 (本庁)	○観光施策の総合調整及び推進、観光宣伝及び観光客の誘致、旅行業及び通訳案内業に関すること	観光企画担当 0952-25-7386 国内・インバウンド担当 0952-25-7098	0952-25-7304
産業政策課 (本庁)	○商工施策の企画・調整等に関すること	0952-25-7357	0952-25-7270
流通・貿易課 (本庁)	○地場産業の振興等に関すること	0952-25-7095	0952-25-7307
流通・貿易課 国際経済担当 (佐賀商工ビル4階)	○国際経済に係る施策の企画及び調整並びに推進、県内企業の海外展開の支援、海外との経済交流に関すること。	0952-25-7146	0952-25-5905
教育振興課 グローバル人材育成担当 (教育庁)	○グローバル化に対応した教育の推進	0952-25-7411	0952-25-7409

## 3. その他関係機関

機関名	住所	電話番号	F A X
(公財)佐賀県国際交流協会	〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル1階	0952-25-7921	0952-26-2055
(公財)佐賀県地域産業支援センター さが県産品流通デザイン公社	〒840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号 佐賀県庁新館9階	0952-20-5601	0952-20-5600
(一社)佐賀県貿易協会	〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル4階佐賀県国際ビジネスサポートオフィス内	0952-26-1474	0952-26-1479
(一社)佐賀県観光連盟	〒840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号 佐賀県庁新館6階	0952-26-6754	0952-26-7528
福岡出入国在留管理局 佐賀出張所	〒840-0801 佐賀市駅前中央三丁目3番20号 佐賀第2合同庁舎6階	0952-36-6262	0952-36-6261
独立行政法人 国際協力機構 JICA九州	〒805-8505 北九州市八幡東区平野二丁目2番1号	093-671-6311	093-671-0979
経済産業省 九州経済産業局 国際部	〒812-8546 福岡市博多区博多駅東二丁目11番1号 福岡合同庁舎本館	(国際課) 092-482-5423~25	092-482-5321
日本貿易振興機構(JETRO) 佐賀	〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル4階	0952-28-9220	0952-28-9230
佐賀市国際交流協会	〒840-0801 佐賀市駅前中央一丁目8番32号 アイスクエアビル1F	0952-29-0322	0952-40-2050
伊万里市国際交流協会	〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1	0955-22-7046	0955-23-2121
唐津市国際交流協会	〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1番1号 市民交流プラザ交流活動室	0955-72-9220	0955-72-9182
陶都有田国際交流協会	〒849-4192 佐賀県西松浦郡有田町立部乙2202番地 有田町役場 商工観光課内	0955-46-2500	0955-46-2100
肥前町国際交流協会	〒847-1516 佐賀県唐津市肥前町瓜ヶ坂434番地	0955-54-2481	0955-54-2481